
施設 白書

2004 平成16年3月 杉並区



浜田山保育園屋上緑化



あんさんぶる荻窪

は じ め に

区では、区民の皆さまにご利用いただく施設を、これまで基本構想に基づいた長期計画や実施計画で、計画的に整備してきました。本年 3 月には、利用者・地域・環境にやさしい「あんさんぶる荻窪」が落成しました。現在では、約 550 施設、総延べ面積約 78 万㎡という資産を所有しています。

こうした施設を確実に整備することができたのは、ひとえに区民の皆さまや区議会のご理解とご協力の賜と深く感謝しております。

一方、区民の皆さまの財産であるこれだけ多くの施設を所有し、守っていくには大変な費用がかかっています。また、ごく近い将来には建替えなどにより膨大な費用が必要となることもわかってきました。

20 世紀末から低経済成長時代を迎え、少子高齢化が急激に進行しつつある中で、区民の意識や生活様式が変化しており、それに伴いこれら施設を取り巻く環境も大きく変わってきています。

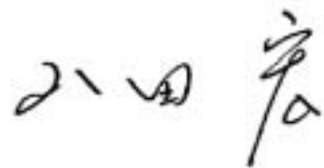
このような中で、今将来を見据えて区施設のあり方を考えることは、区政にとって重要な課題です。特に現在のように経済状況が不透明で、区の厳しい財政状況が続くと予想される時代にあっては、これまでのように新たな施設を建設するというだけでなく、いろいろな知恵を出していく必要があります。

このたび発行するこの施設白書は、区で所有する施設の現状や将来の予測をできるだけわかりやすくまとめました。区民の皆さまが区の施設の将来を考えていく際の素材として、活用していただきたいと思います。

私は、皆さまと共に手を携えて、元気で活力のある杉並区を創造してまいります。今後も皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 16 年 3 月

杉並区長



第1章 施設整備の推移と現状	1
1 . 施設整備の経緯.....	3
2 . 施設整備の推移.....	5
3 . 投資的経費の推移.....	6
4 . 主な施設の状況	
(1) 保育園	7
(2) 児童館.....	10
(3) 小・中学校.....	13
(4) 公共住宅.....	15
(5) 敬老会館.....	17
(6) 図書館.....	19
(7) 地域区民センター.....	21
第2章 施設コストの現状	23
1 . 施設維持費の推移.....	25
2 . 主な施設の施設維持費・施設管理経費.....	26
第3章 施設の改修・改築経費	37
1 . 施設の老朽化	
(1) 総数と総延べ床面積.....	39
(2) 年次別整備状況.....	40
(3) 建築後50年を迎える施設.....	41
2 . 施設の耐震診断・耐震改修.....	43
3 . 施設の改築・改修経費の推移と現況.....	44
4 . 今後の改築・改修費の想定	
(1) 改築費の想定.....	45
(2) 改修費の想定.....	46
第4章 今後の施設整備のありかた	47
資料	51

第一章

施設整備の推移と現状

この章の要点

1. 区では、基本構想に基づき計画的に施設を整備してきました。
2. 14年度末で土地170万㎡、建物78万㎡を保有しています。
3. 建物の建設などに使う投資的経費は、一般会計の約8%です。
4. 保育園、児童館、敬老会館及び地域区民センターの利用者は微増または横ばい傾向です。
5. 小・中学校の児童生徒数は、ピーク時の半分になっています。



区は、いろいろな土地・建物をたくさん持っています。
そして、それを守っています。

「あんさんぶる荻窪」(平成16年1月竣工)のエントランス(写真上)と
ビオトープ(写真下)。

西福祉事務所、荻窪北児童館、消費者センター、すぎなみ環境情報館、杉並
区社会福祉協議会、荻窪南第二自転車駐車を併設した複合施設です。



1. 施設整備の経緯

杉並区では、まちづくりを長期的視点から総合的に行うため、昭和45年5月「杉並区長期行財政計画」を策定し地域に必要な施設を設置するなど、計画的な行政運営の実践を開始しました。

こうしたなか、昭和49年には地方自治法が改正され、基本構想に基づいた計画的行政運営を次のとおり行い、施設もその計画に沿って整備してきました。

(1) 杉並区長期行財政計画（昭和45年5月）

区民等を交えた「杉並区長期基本計画審議会」の「杉並区長期基本計画に関する答申」に基づき、昭和60年を目標とした長期計画を策定しました。

この計画では、地域を構成する大きな単位として7地域の「標準生活圏域」と、それを細分化した46地区の「近隣住区」考え方が採用されました。これを施設の規模及び配置を定める場合の基準とすることによって、施設の体系的整備を進めることとし、現在の施設配置の原型が形成されました。

(2) 杉並区基本構想（昭和52年12月12日議決）

昭和49年の地方自治法の改正（昭和50年4月1日施行）に基づき、「杉並区基本構想」を策定しました。

この基本構想は、その目標期間を昭和60年代に据え、具体化のための基本計画として「杉並区長期行財政計画」及び「杉並区行財政実施計画」を策定し運用を図っていくものでした。

基本構想の実現のために、駅勢圏を中心とした7地域と小学校区に準じた46地区を区分し、コミュニティの形成に向け、公共施設の配置等地域行政サービスの総合化を推進することとしました。

(3) 杉並区基本構想（昭和63年9月28日議決）

国際化、高齢化、高度情報化という大きな変革のなかにあって、21世紀を展望した、新しい基本構想を策定しました。

この基本構想の具体化を図るため、新しい総合的な「長期計画」を策定しました。

(4) 杉並区21世紀ビジョン（平成12年9月27日議決）

21世紀のはじまりを目前にして、杉並区の望ましい将来像と目標を描きながら、新しい基本構想として「杉並区21世紀ビジョン」を策定しました。

その第 部では、ビジョンの全体を6つの柱にまとめ、区民憲章として宣言しました。また第 部では、杉並区の将来像を、『区民が創る「みどりの都市」杉並』とし、将来像の実現のために次の4つの目標と、それを達成するための施策の基本指針を掲げました。

そして、21世紀ビジョンの実現に向け、区民、事業者、行政の役割を踏まえ、区民と行政が協働し、創造的で開かれた自治体経営を行い、一層の自治権の拡充に取り組み、近隣自治体とも協力・連携し諸問題の解決を図っていくものとなりました。

(5) 杉並区基本計画(平成13年2月)

「杉並区21世紀ビジョン」の将来像と目標を実現するために、平成13年度から22年度の10か年の、区が長期的に取り組むべき課題と施策の体系・方向・内容を明示した計画として策定しました。

前期5か年を、財政の裏付けを有する実行計画とし、後期5か年は展望的な計画としました。4年目には社会経済情勢の変化等を踏まえ、改めて実行計画として修正・策定するものとなりました。

また、本計画に基づく施設整備にあたり、公共施設の利便性・公平性を確保するために設定されてきた次の配置基準を基本的に踏襲しました。

地域・・・通勤通学、買い物など日常の行動圏域として、交通体系から見て駅勢圏を中心に定める7つの地域

地区・・・地域を構成する単位として、児童の通学等の流動区域を基準に、計画幹線道路の完成による分断がないように調整した46の地域

広域的施設・・・区全域を単位として必要数を算定し整備する(社会教育センター等)。

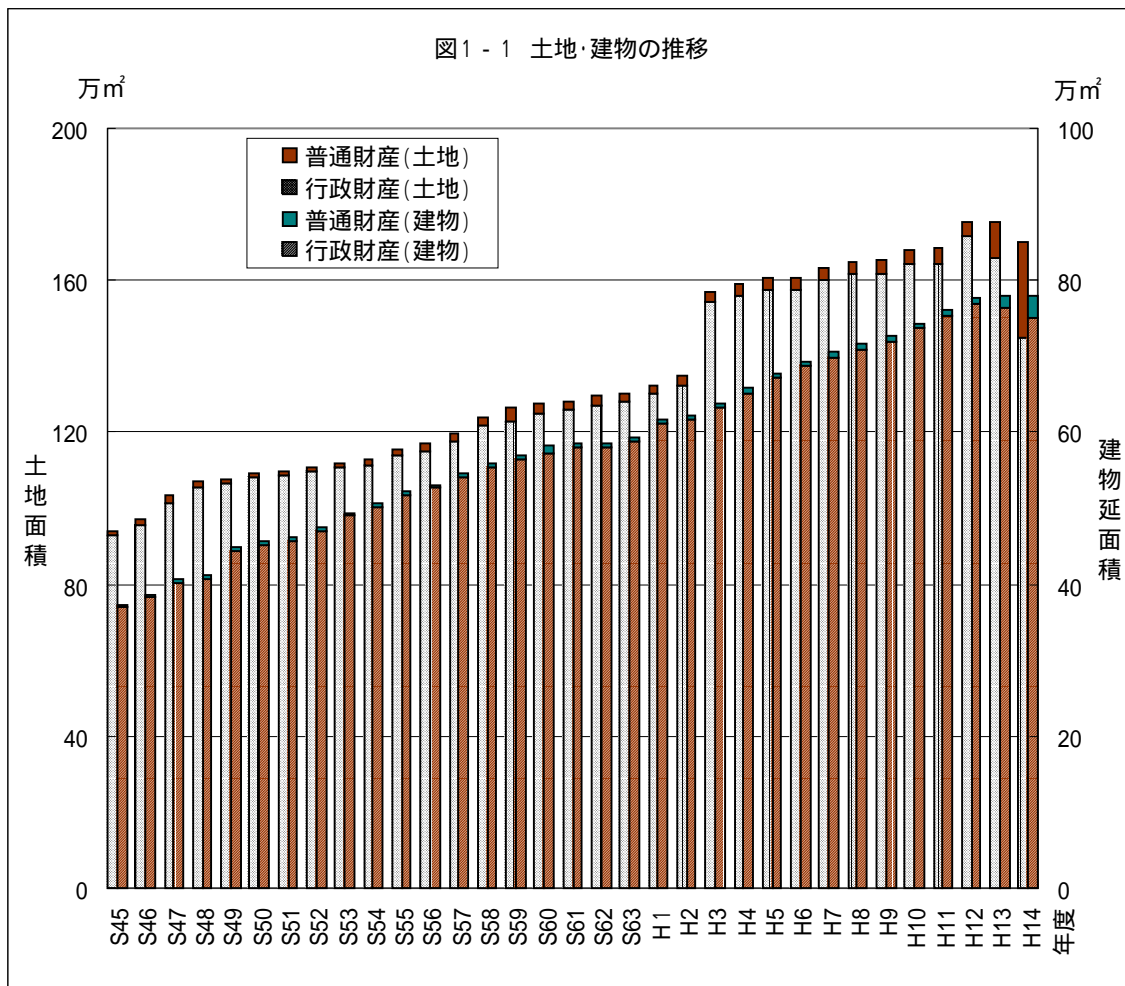
地域的施設・・・地域を単位として必要数を算定し整備する(図書館等)。

近隣施設・・・地区を単位として必要数を算定し整備する(保育園等)。

なお、施設の整備にあたっては、施策の見直し等による転用等が可能な既存施設を有効に活用するものとなりました。

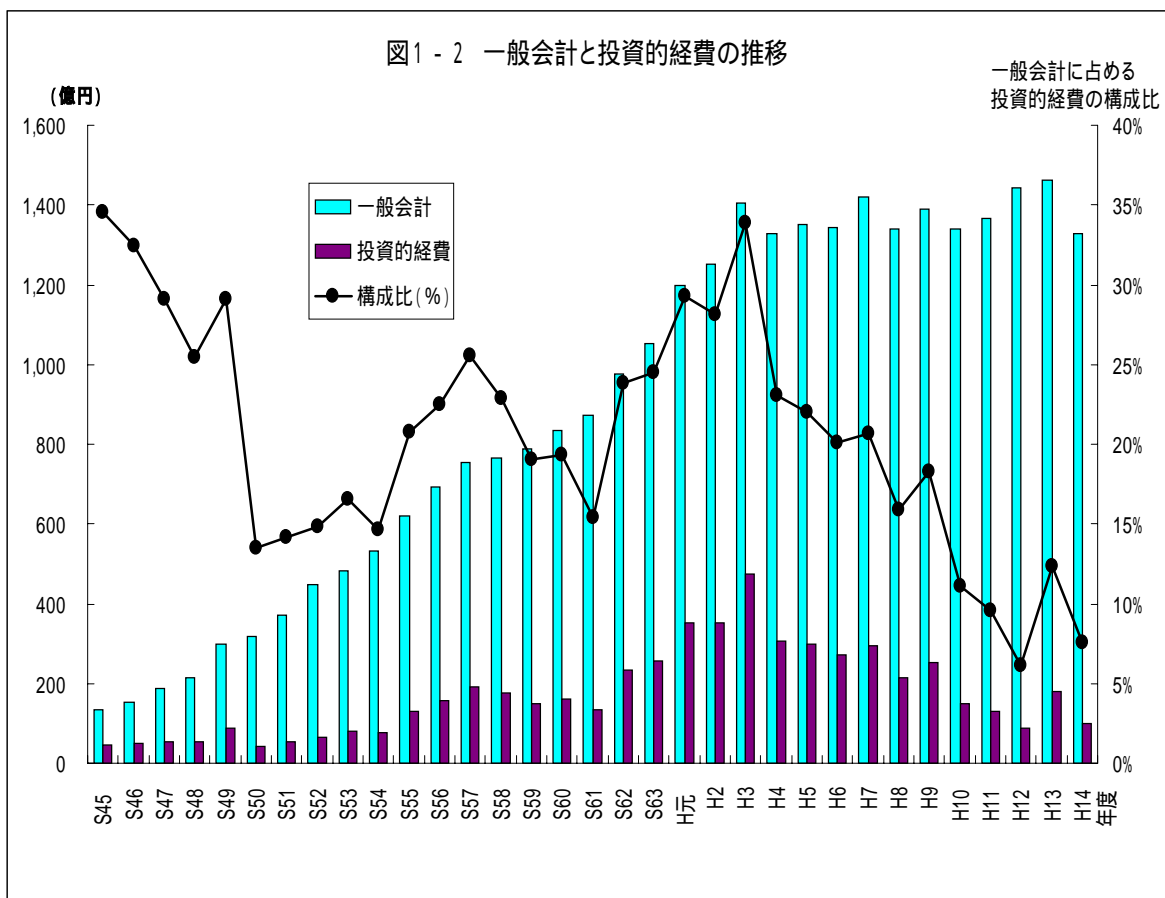
2. 施設整備の推移

- 平成 14 年度末現在、杉並区は約 170 万㎡の土地を公有財産（区道は除く）として保有しています。土地の推移を図 1 - 1 にみると、昭和 40 年代の各施設建設に伴う土地の購入、昭和 58 年頃の国有施設跡地の購入、平成 3 年度 of 自然村の土地購入、平成 12 年度の公園用地の購入などで土地の面積が増加している特徴がみられます。また、校外施設を売却したことや民間委託したことにより、平成 14 年度には初めて保有面積が減少し、普通財産の占める割合が大きく伸びています。
- 建物は約 78 万㎡を保有し、図 1 - 1 の建物の推移のように、昭和 45 年度から平成 13 年度までほぼ毎年増加しつづけ、約 2 倍となっています。平成 14 年度は施設廃止により微減となっています。



3. 投資的経費の推移

- 昭和45年度から平成14年度までの32年間に投入した投資的経費と一般会計の推移は、図1-2のとおりです。
- 一般会計は、平成3年度まで増えつづけ、昭和45年度の10倍になっています。その後、ここ11年間は1,300～1,400億円台を推移しています。
- 投資的経費は、平成3年度からは減少傾向にあります。そのため、一般会計に占める投資的経費の割合は、平成3年度に34%であったものが、平成14年度には8%となっています。



4 . 主な施設の現況

(1) 保育園

- 保育園は、児童福祉法の規定に基づき、その親の就労等により当該乳幼児を保育することができないとき保育を行う施設です。

昭和 36 年度の杉並保育園、堀ノ内保育園及び井荻保育園を皮切りに、昭和 30 年代に 7 園、40 年代に 24 園、50 年代には 12 園、そして昭和 61 年度に 1 園が開設されました。現在は、44 園となっています。このうち、33 園は児童館、敬老会館等との併設施設で 11 園が保育園単独の施設となっています。保育園 44 園の総延べ床面積の合計は、26,203.99 m²で、一園あたりの平均は 595.55 m²です。

- 保育園の利用者である 5 歳以下の乳幼児人口は、20 年前の昭和 58 年度に比べると約 2/3 になりました。5 歳以下の人口の減少に伴って、保育園の在籍児童も一時減少傾向となりましたが、再び上昇傾向にあります（図 1 - 3）。

また、定員数に対する在籍児童数の割合をみると、平成 2 年度までは、地域の保育需要と供給のバランスに差が生じ、いわゆる「空き」の出現傾向にありました。しかし、状況に合わせた定員の調整を行った結果、この割合は再び 90% を超えるところとなり、現在では 97.5% と昭和 58 年度（98%）に近づいてきています（図 1 - 4）。

- 公・私立保育園在籍児童数の推移と保育園利用児童の割合は、図 1 - 5 のとおりです。

昭和 58 年度には、公・私立保育園をあわせて 5,000 人を超えていた在籍児童数は、近年約 4,600 人前後で推移しています。一方、保育園利用児童の割合をみると、昭和 58 年度は約 17% であったのに対し、平成 14 年度には、約 24% に伸びてきています。

- 就労形態の多様化などにより保育を必要とする子どもが増加し、保護者の求める保育ニーズも多種多様化してきています。こうした中、平成 13 ~ 14 年度に保育サービスのあり方について検討を行ない、今後、公立保育園の役割を踏まえつつも、民間の力を活用した委託や民営化を積極的に推進することとしました。

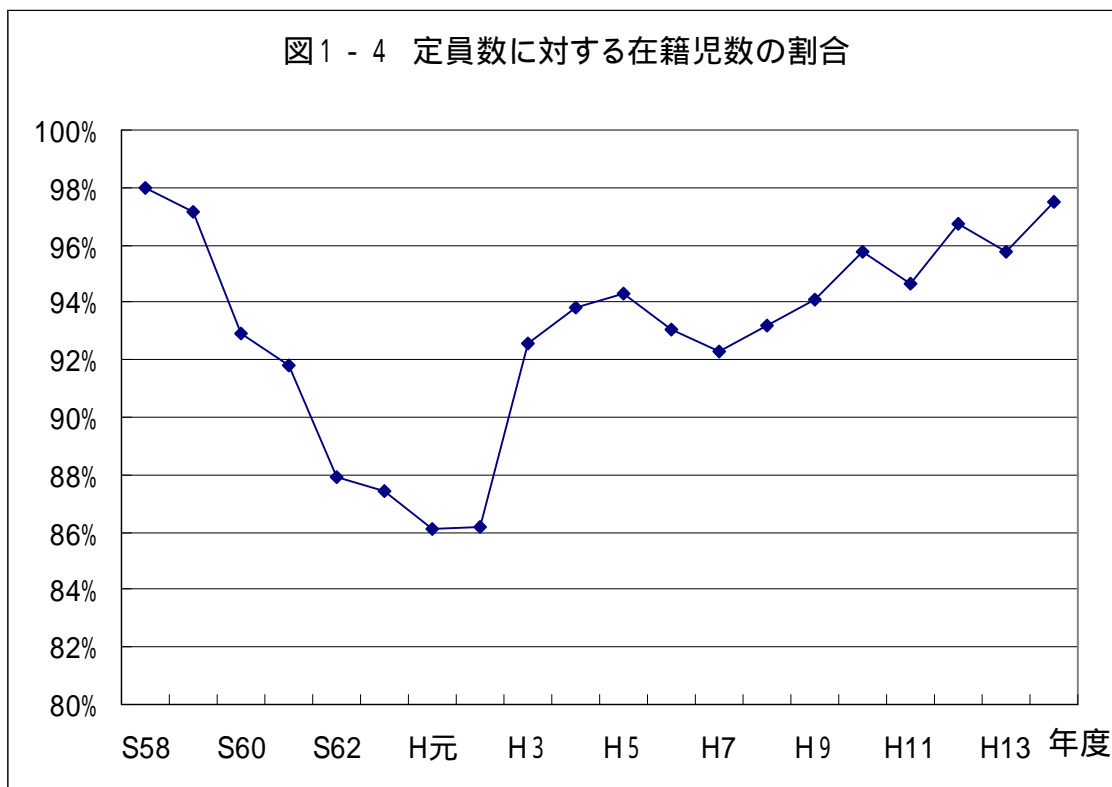
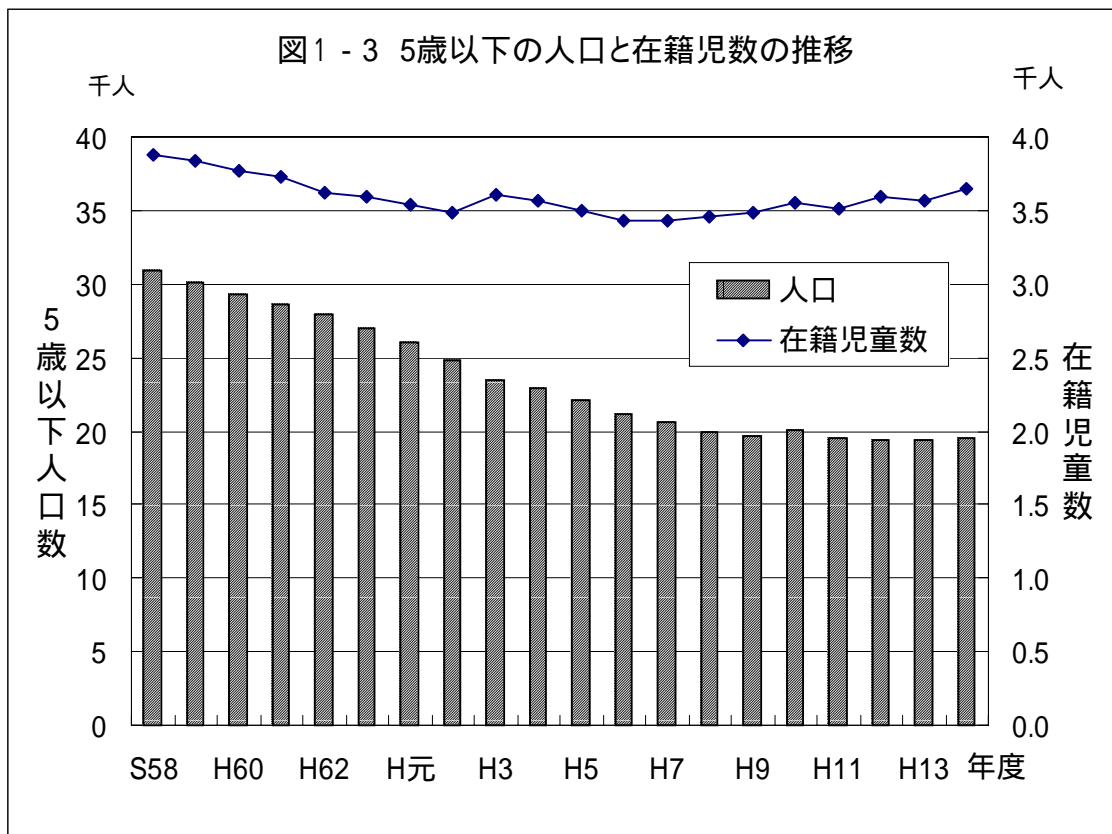
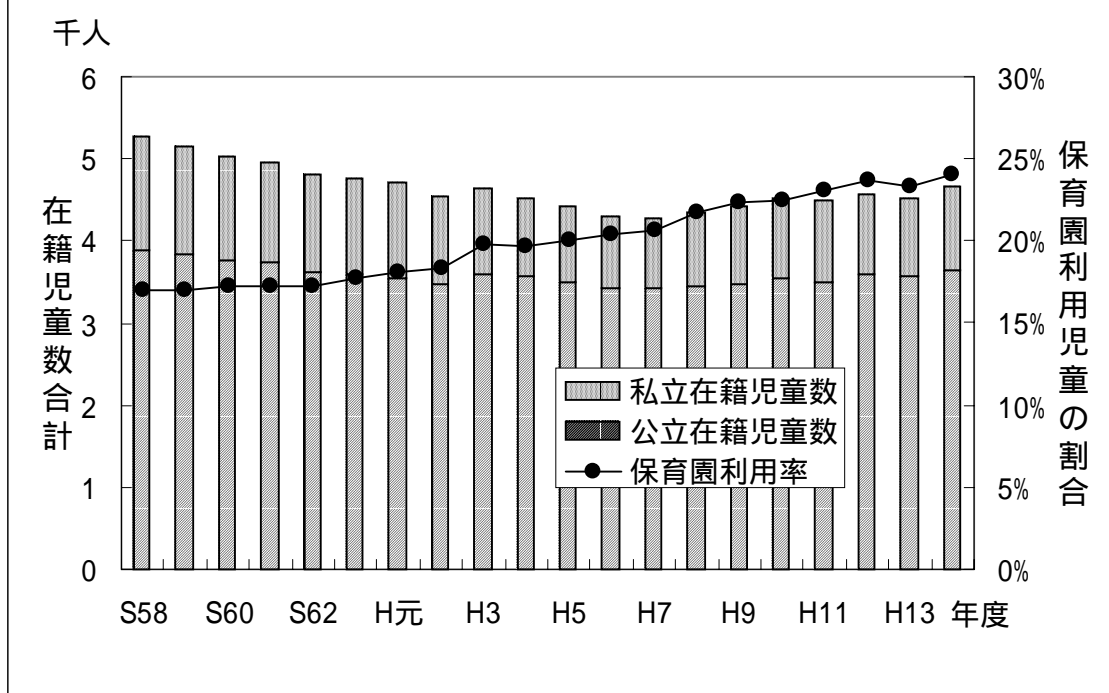


図1 - 5 公・私立保育園在籍児童数の推移と保育園利用児童の割合



(2) 児童館

- 児童館は、18歳までの児童の健全育成に資するための児童福祉法に基づく施設です。区には、中高生のための大型児童館としての児童青少年センターほか41の児童館が配置されています。

児童青少年センターは男女平等推進センターとの併設施設で、他の41館中20館は保育園等との併設施設です。

- 児童館の多くは、保護者の就労等により放課後等に適切な保護を受けられない、小学校1年生から4年生までの児童を対象とした学童クラブ事業を実施しています。平成16年4月に第2学童クラブとして1か所開設することで学童クラブ総数は単独のものを含めて47学童クラブとなります。
- 児童青少年センターの延べ床面積は2,361.08㎡、児童館41館の総延べ床面積の合計は24,709.88㎡で、一館あたりの平均は602.68㎡です。
- 近年、少子化の影響により、14歳以下児童数は減少傾向にあります。児童館の利用者数は増えています(図1-6)。利用者の内訳を見ると、小学生及び乳幼児を連れた保護者の利用が増加しています(図1-7)。また、相対的には少数ですが、平成9年度の「ゆう杉並(児童青少年センター)」の開設を機に、高校生の利用者が増えました。

学童クラブ利用児童も、一時は減少傾向にありましたが、最近では利用者が増加しています(図1-8)。

児童館数は、23区中で見ると2位に位置しています。14歳以下人口千人あたりの児童館数では、6位となっています(図1-9)。

- 虐待・養育困難家庭への対応の必要性が高まるなど、子どもや家庭を取り巻く状況は深刻化しています。こうした中、平成14年度には、児童館・学童クラブの目指すべき方向性について検討を行ない、今後、NPO法人への委託など民間の力を活用することとしています。

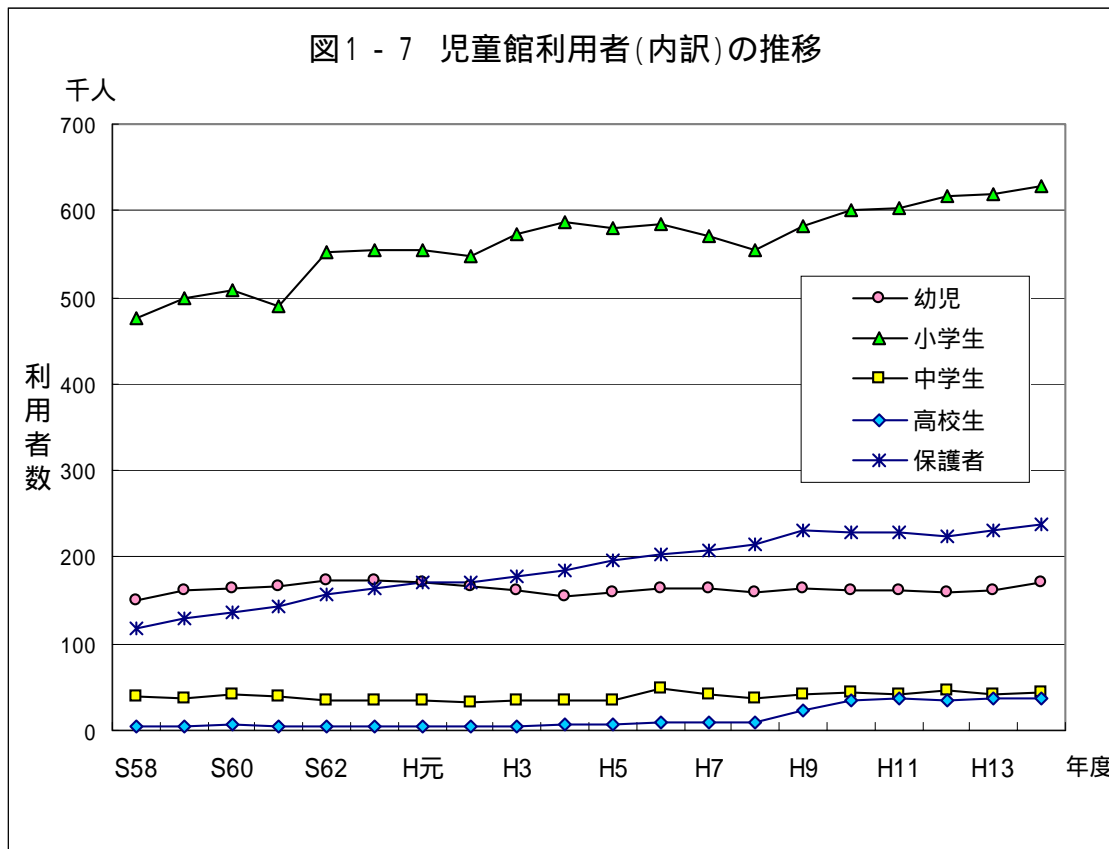
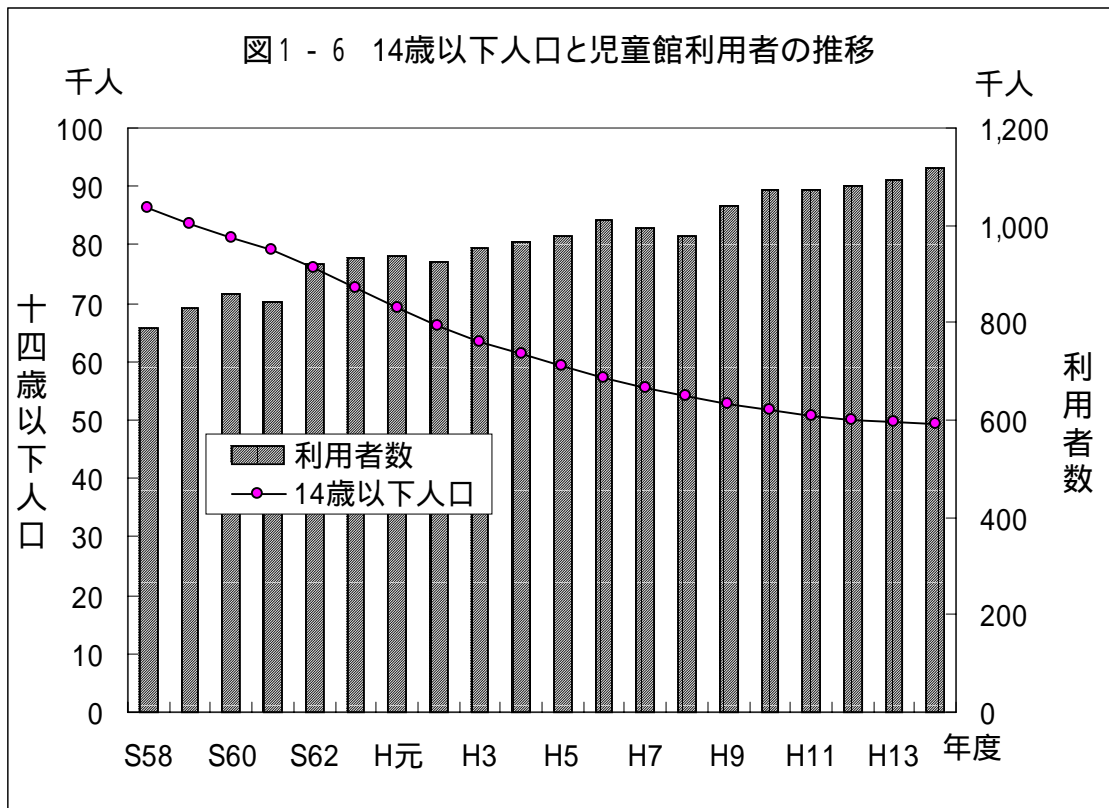


図1 - 8 学童クラブ利用者数

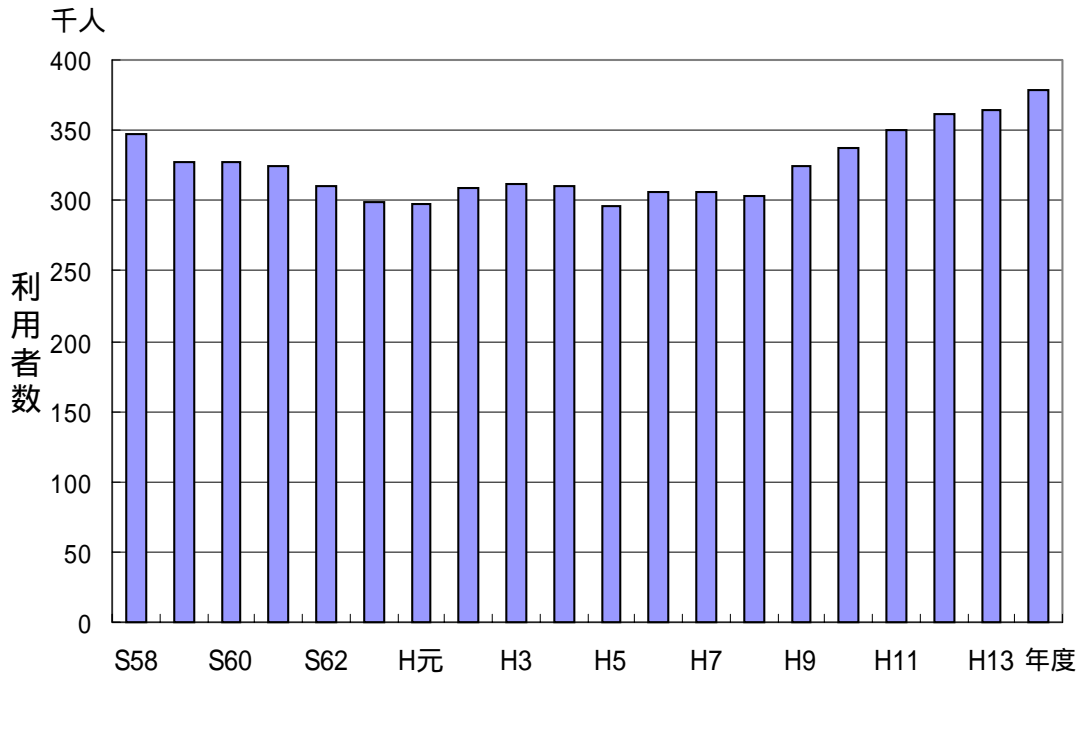
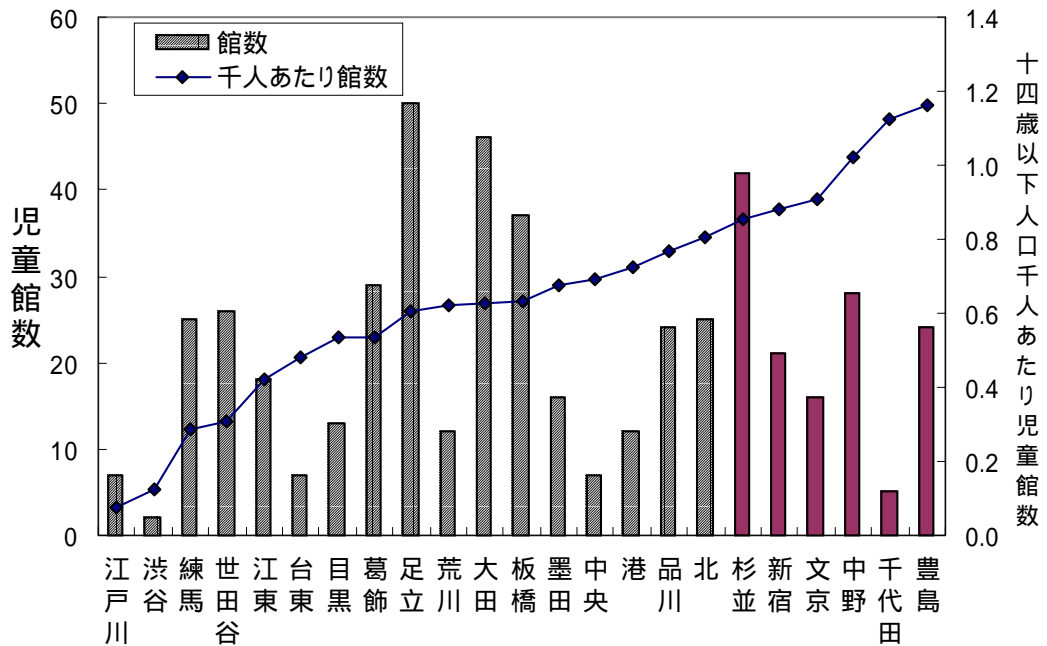


図1 - 9 23区児童館数及び14歳以下人口千人あたり児童館数



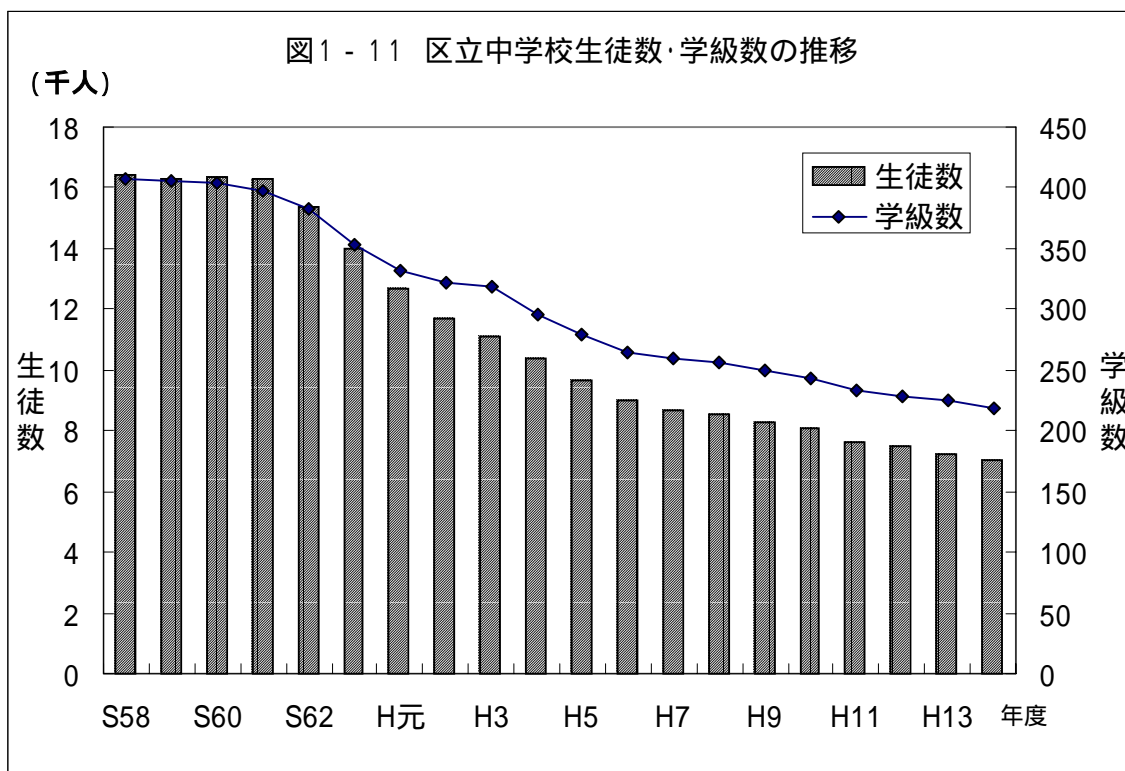
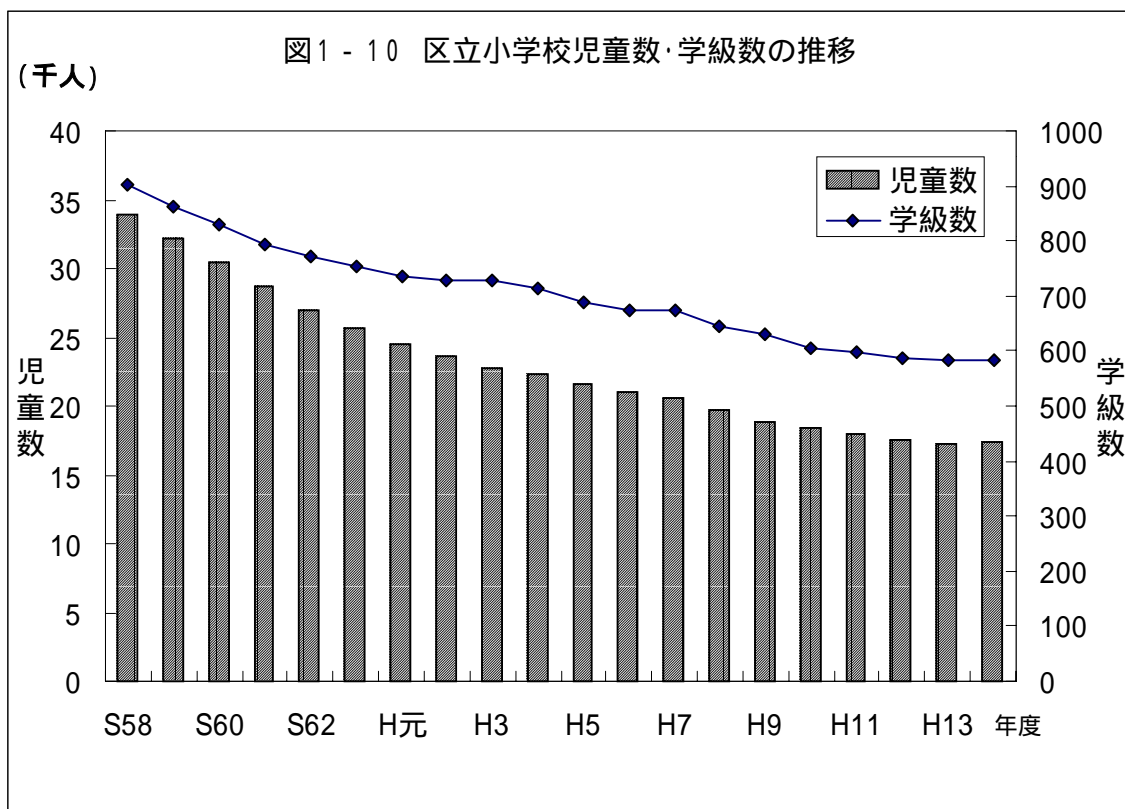
(3) 小・中学校

- 小・中学校は、昭和 30 年代後半から 40 年代にかけて木造校舎を不燃化するための改築が始まりました。併せて、児童生徒の急増に伴う新校の設置や教室不足を補うための増築、さらには、教育内容の充実を図るために特別教室、給食室の増築等を順次行ってきました。現在では、小学校が 44 校、中学校が 23 校となっています。
- 校舎と屋内運動場を含めた小学校 44 校の総延べ床面積は、235,808 m²で、一校あたりの平均は 5,359.27 m²です。また、同様に中学校 23 校の総延べ床面積は、150,160 m²で、一校あたりの平均は 6,528.69 m²となっています（平成 15 年度竣工の高円寺中学校屋内運動場を含む）。
- 区立小・中学校の児童・生徒数の推移と学級数の推移は、図 1 - 10 及び図 1 - 11 のとおりです。

児童・生徒数のピークは、小学校が昭和 54 年度の 37,623 人、中学校が昭和 58 年度の 16,394 人でした。その後児童・生徒数は毎年減少し、平成 14 年度には、小・中学校ともピーク時の半分以下となっています。

また、学級数のピークは、小学校が昭和 54 年度の 962 学級、中学校が昭和 58 年度の 400 学級でした。平成 14 年度は、小学校でピーク時の約 6 割、中学校でピーク時の約 5 割の学級数となっています。学級数が減ったことにより余裕教室が生じ、平成 15 年度には小・中学校合わせた余裕教室の数は 178 教室となっています。

- このような学校施設の状況のなかで、平成 15 年 12 月に「杉並区立学校適正規模検討委員会」は、望ましい学校規模等の答申を行ないました。今後、区はこの答申を踏まえ、学校の適正規模・適正配置を検討していきます。



(4) 公共住宅

区の公共住宅は、区営住宅、高齢者住宅（みどりの里）、区民住宅（ベル・サラン）の3種類に区分されます（図1-12）。

- 区営住宅

都営住宅を区に移管した住宅で、住宅に困窮している一定所得以下の区民を入居対象としています。

区営住宅は、平成4年度～15年度までに26団地720戸の都営住宅が区営住宅として区に移管されています。そのうち、老朽化し建替えをしている団地を除く25団地715戸を区営住宅として管理しています。

1団地当たりの規模は16戸～79戸、間取りは2DK又は3DK、1戸当たりの専用面積は39.0㎡～63.2㎡となっています。

- 高齢者住宅（みどりの里）

住宅に困窮している一定所得以下の区民で、65歳以上の方を入居対象としています。

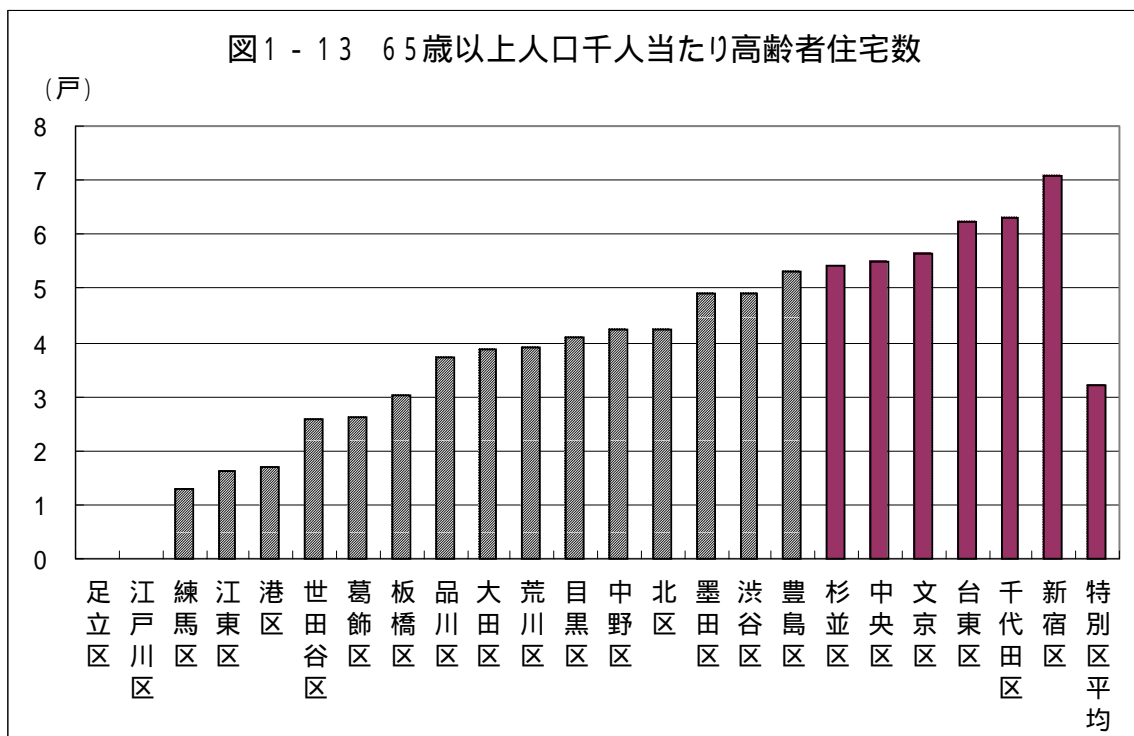
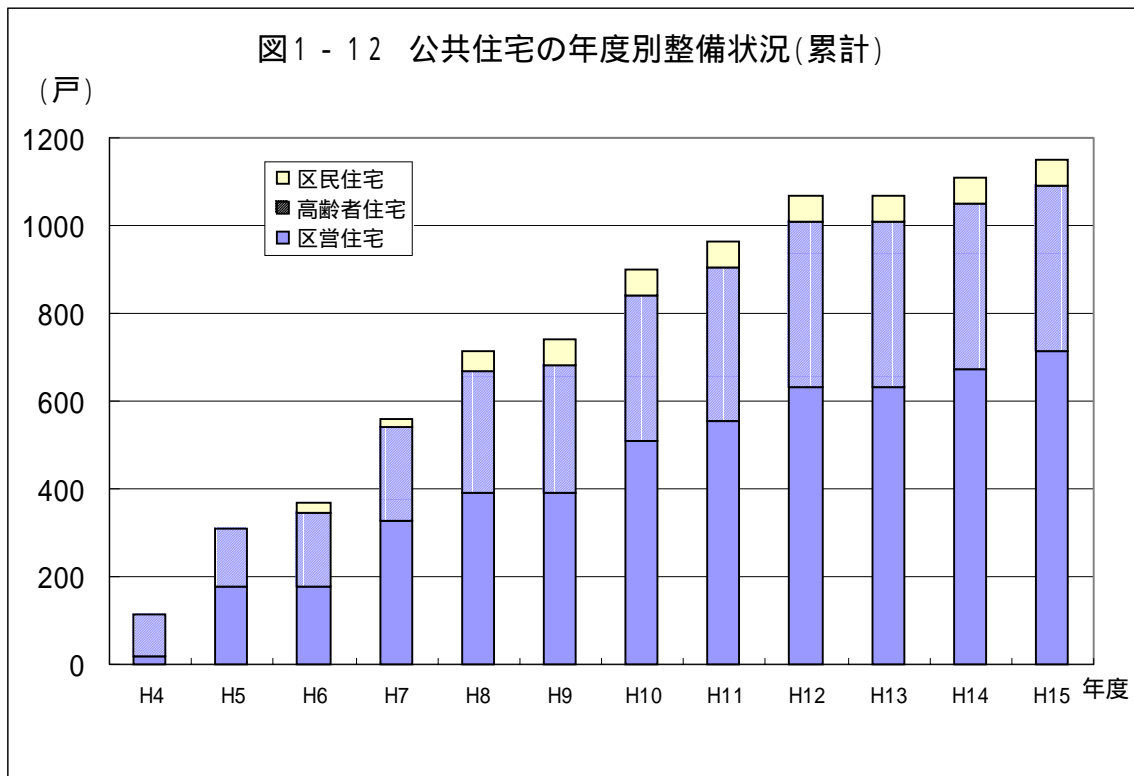
高齢者住宅は、平成4年度～12年度までに15箇所374戸を整備し、管理しています。公有財産である上高井戸みどりの里の76戸を除いては、所有者との間に20年間の借上げ契約をしています。1箇所当たりの規模は13戸～76戸、間取りは1DK又は2DK、1戸当たりの専用面積は26.6㎡～43.9㎡となっています。

65歳以上人口1,000人あたりの高齢者住宅数は5.41戸で、23区中6番目に位置しています（図1-13）。

- 区民住宅（ベル・サラン）

一定の所得範囲内にある中堅所得世帯で、18歳未満の子どもが一人以上いるファミリー世帯の区民の方を入居対象としています。

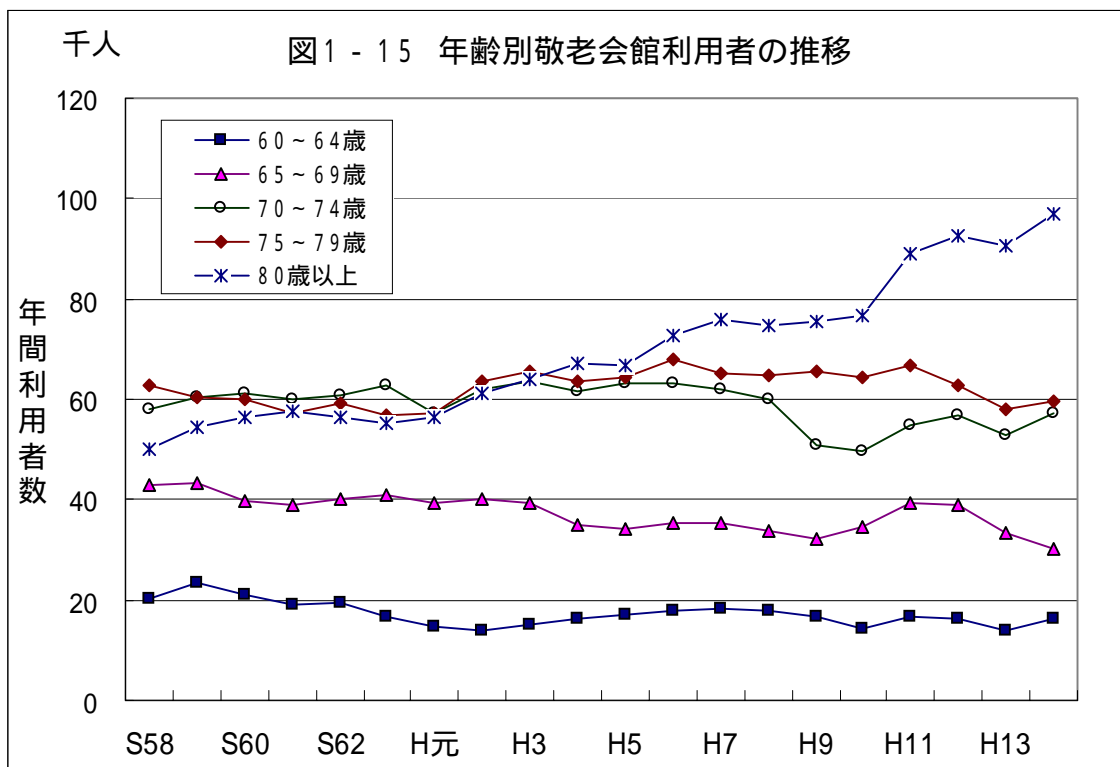
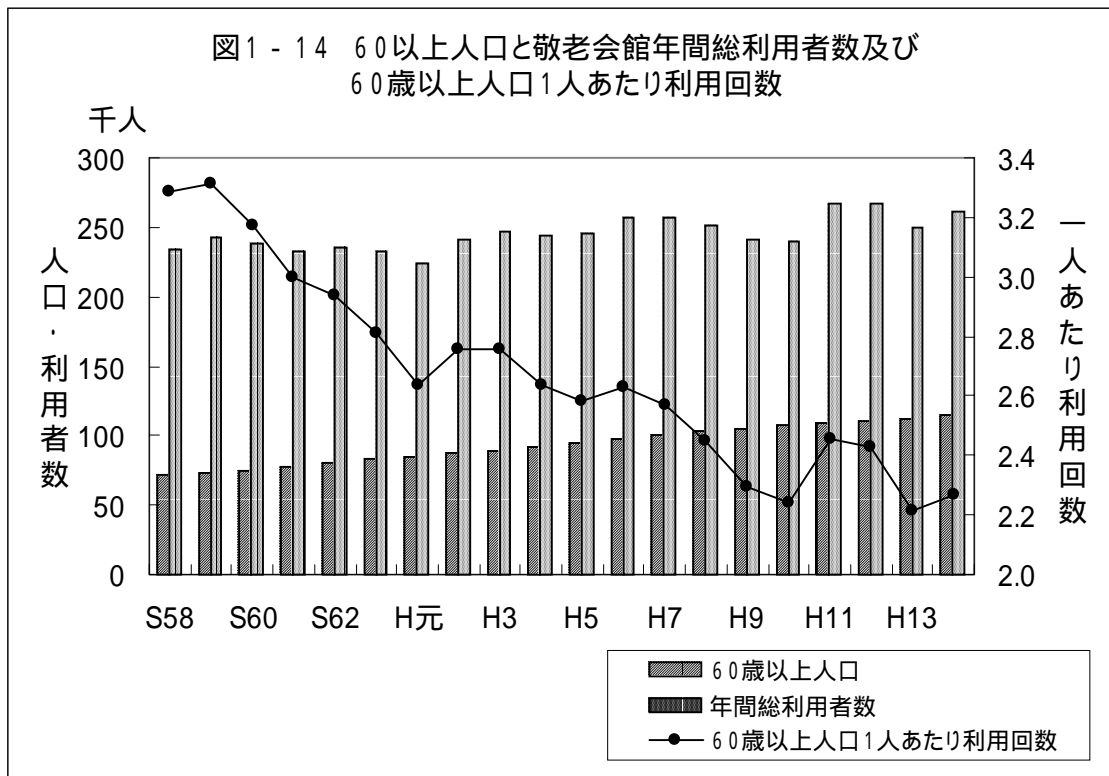
区民住宅は、平成6年度～平成9年度までに5箇所59戸を整備し、管理しています。公有財産であるベル・サラン高円寺北の4戸を除いては、所有者との間に20年間の借上げ契約をしています。1箇所当たりの規模は10戸～15戸、間取りは2LDK～4LDK、1戸当たりの専用面積は56.0㎡～86.5㎡となっています。



(高齢者住宅戸数は、平成15年4月1日現在、65歳以上人口数は、平成15年1月1日現在)

(5) 敬老会館

- 敬老会館は、老人福祉法の趣旨に基づき、地域の高齢者の福祉の増進を目的として設置され、健康保持、教養の向上、レクリエーションの場として利用されています。
- 区では、昭和 38 年に上荻窪敬老会館を開設して以来、各地域に 3～6 か所、合計 32 館の敬老会館を近隣施設として設置してきました。32 館の総延べ床面積の合計は 7,406.30 m²で、平均は 231.45 m²です。32 館中 29 館が保育園・児童館等との併設施設です。
- 利用状況については、年度間で若干の増減があるものの、年間 25 万人程度で概ね横ばいで推移しています。60 歳以上の人口の一人あたりの利用回数をみると、昭和 58 年度には一人あたり約 3.3 回利用していたものが、平成 14 年度には、約 2.3 回に減少しています（図 1 - 14）。
年齢別に見ると、80 歳以上の方の利用は増加していますが、それ以下の年齢層では、横ばいか減少傾向にあります（図 1 - 15）。
- 現在の敬老会館は、昭和 40 年代の厚生省社会局長通知に基づく設置基準により整備してきているため、高齢者を取り巻く社会状況や生活様式の変化にそぐわない面も出てきています。また、昭和 40 年代にその大半が建設されているため、施設・設備の老朽化が進み、平成 2 年以降 7 館の改築を行っています。
- これまで敬老会館は、総じて憩いの場として捉えられてきましたが、今後は生涯学習や社会参加を支援する「いきがい活動の場」や「介護予防の拠点」を目指すなど、運営形態も含めたそのあり方について、現在抜本的な見直しを行っています。



(6) 図書館

- 図書館は、区民の学習に対する要求に応えるため、各種の資料を収集し、それらを提供する重要な役割を果たしています。現在、中央図書館1館及び地域図書館10館の計11館が設置されています。

行政計画では、地域にあと3館を建設・整備し、区内全域で14の図書館によるサービスを行う目標があります。(方南図書館は、平成16・17年度に整備します。)

- 中央図書館の延べ床面積は17,541.76㎡、地域図書館10館の総延べ床面積の合計は13,144.62㎡で、10館の平均は1,314.46㎡です。
- 杉並の図書館は、蔵書数では23区でトップクラスです(図1-16)。また、1館あたりに換算した人口及び人口千人あたりの蔵書数では、23区のほぼ中庸になります(図1-17・図1-18)。
- 今後は、図書館運営のあり方を見直す中で、NPO・ボランティアとの協働や、図書館の情報化を推進し、利便性の高い図書館を実現するなど、なおいっそう区民ニーズに応えていく必要があります。

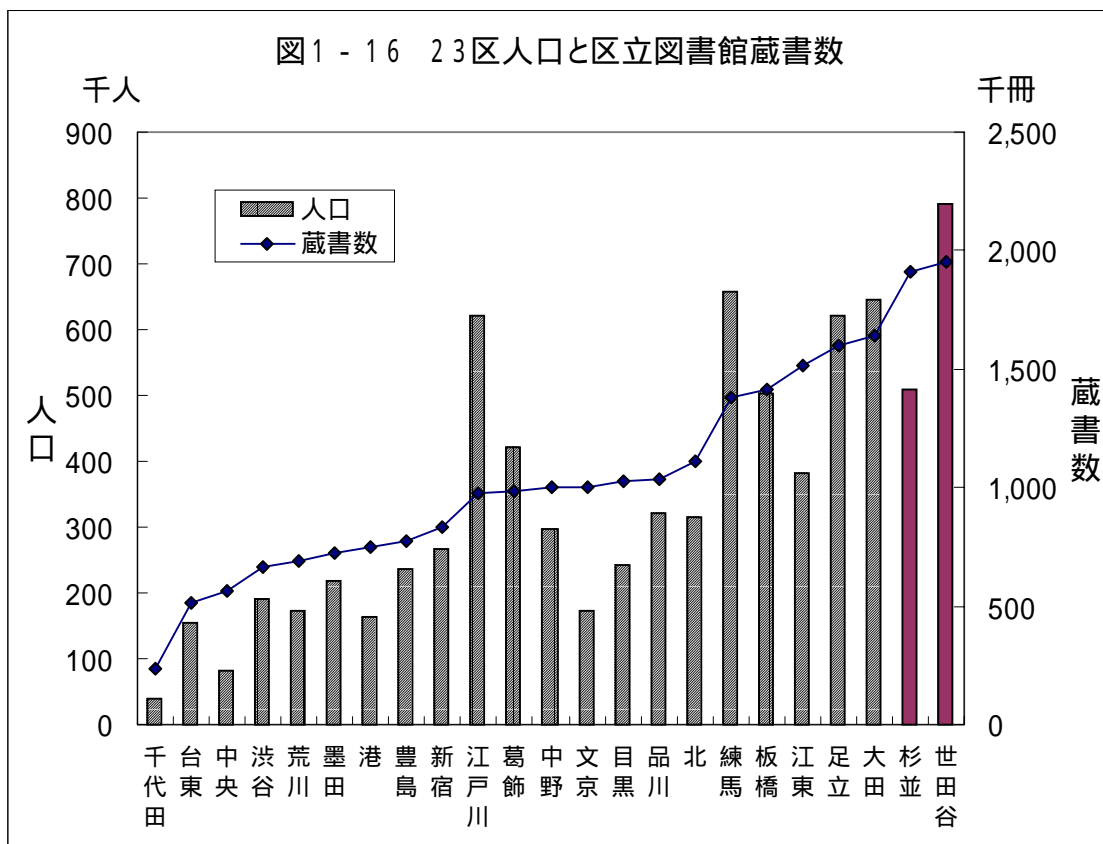


図1 - 17 1館あたり人口

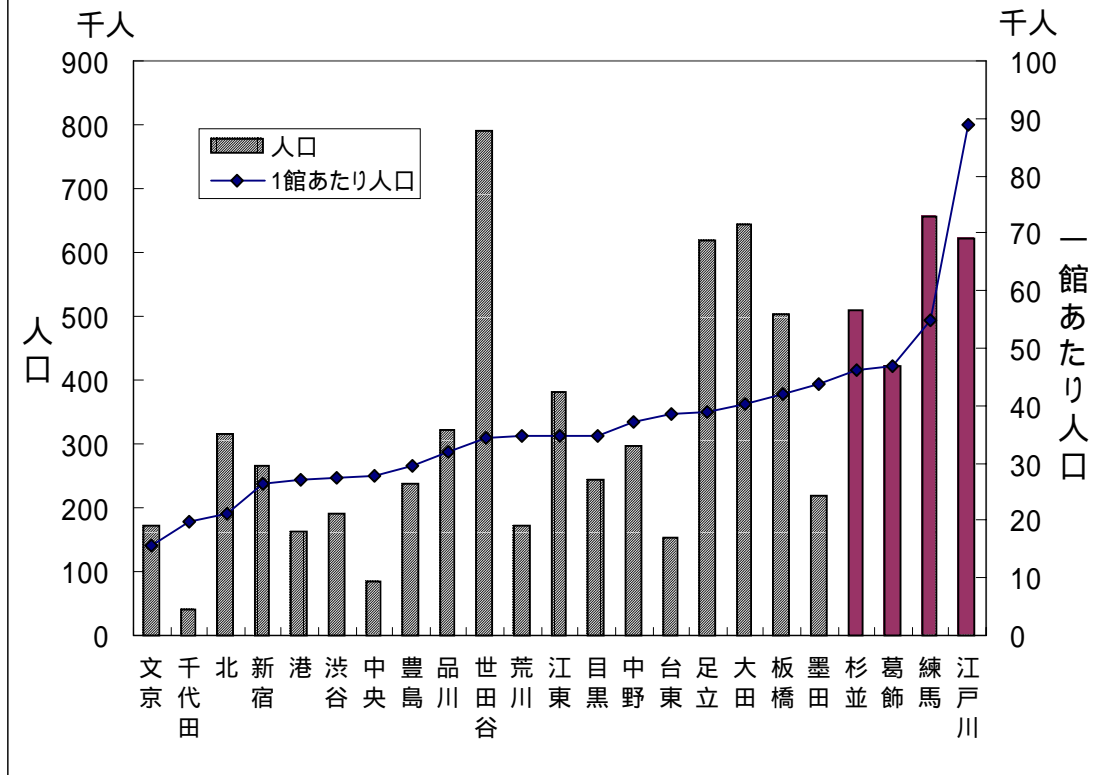
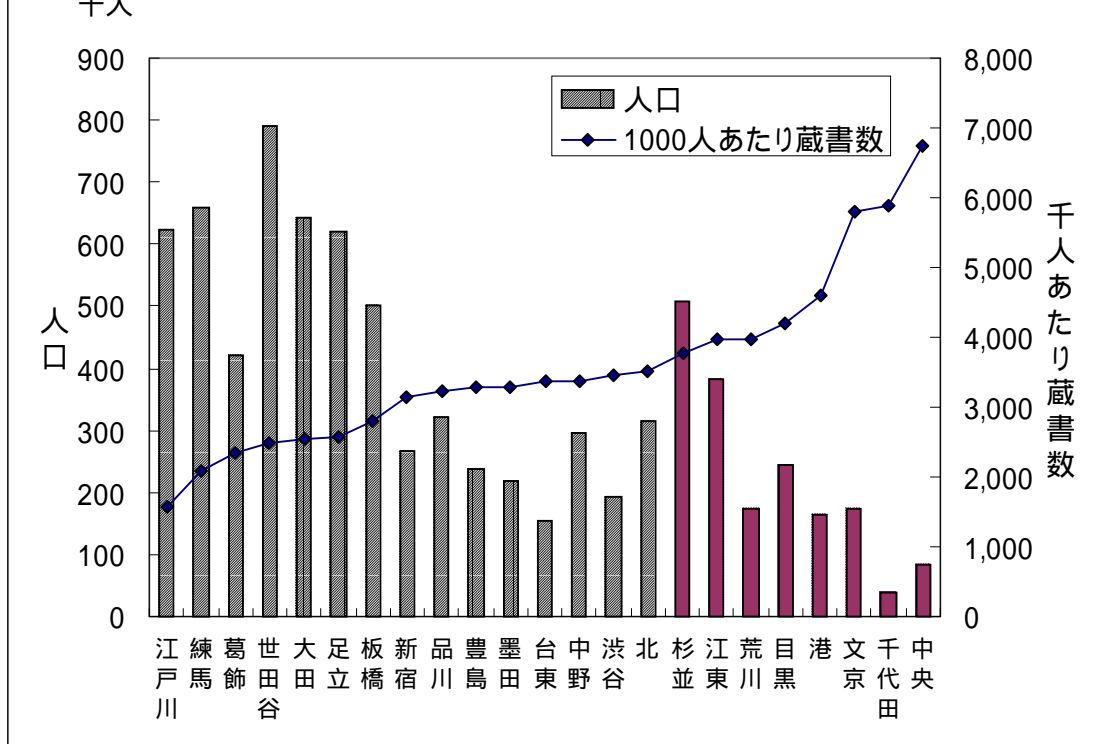


図1 - 18 23区人口と千人あたり蔵書数



(7) 地域区民センター

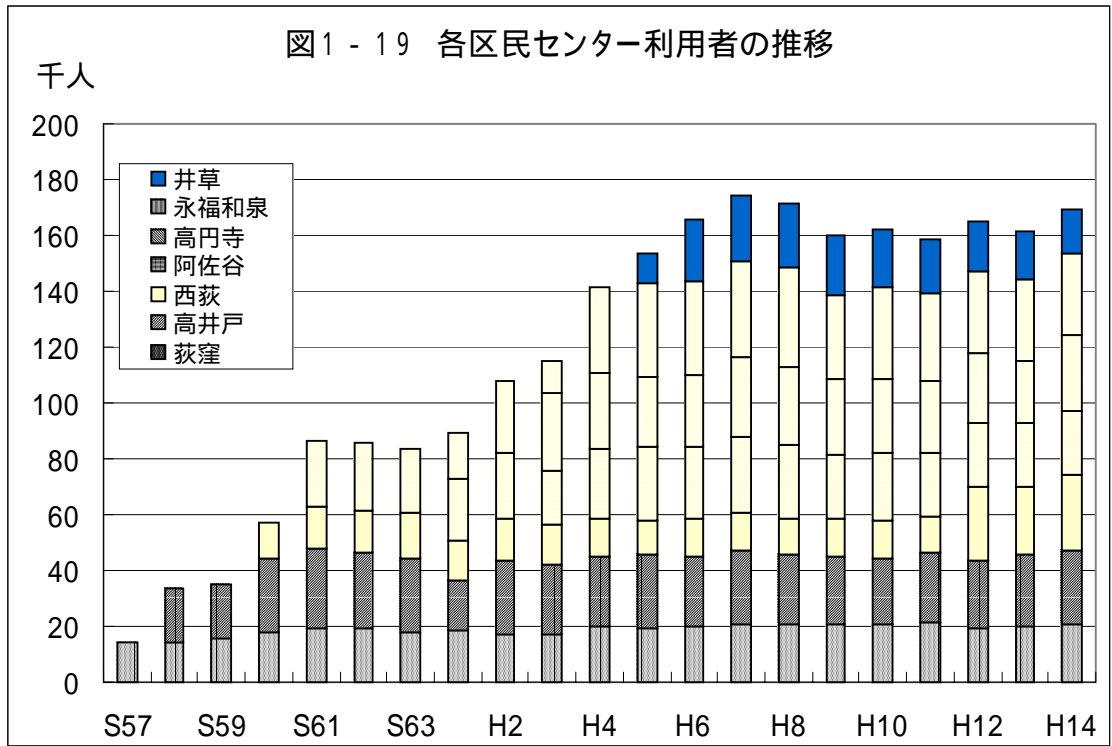
- 地域区民センターは、区民相互の交流及び活動の拡大を図り、コミュニティの形成に資する場として、7つの地域に各1所ずつ設置されています（表1-1）。7センターの総延べ床面積合計は25,170㎡で、1センターの平均は3,595.71㎡です。
- 昭和53年度に1館目となる荻窪地域区民センターが開設し、平成5年度に7館目の井草地域区民センターが開設されました。地域活動の場であるとともに、区が行政サービスを提供する場として広く活用されています（図1-19）。
- 施設管理等については、平成14年度に3地域、15年度に残りの4地域の施設を民間業者に委託しています。これは、効率的で利用しやすい管理方法を検討した結果、これまでの地域集会施設等運営協議会への運営管理委託方式から、窓口サービス等を含めた設備保守及び巡回警備等を一括して業務委託する方式としたものです。

表1-1 施設概要

センター名	開設年月日	延床面積(㎡)	併設施設(複合施設)
荻 窪	昭和 54.3.1	3,817.95	荻窪区民事務所
高井戸	昭和 58.4.1	4,473.40	高齢者活動支援センター 高井戸温水プール
西 荻	昭和 59.12.1	2,918.41	勤労福祉会館、西荻区民事務所
阿佐谷	昭和 60.6.1	3,130.86	杉並 NPO・ボランティア 活動推進センター 阿佐谷キック・オフ/オフィス
高円寺	平成 1.6.2	4,003.11	社会教育センター、高円寺区民事務所
永福和泉	平成 3.8.23	3,451.44	都水道局庁舎、永福和泉区民事務所
井 草	平成 5.8.7	3,374.83	-

注) 併設(複合)施設は平成15年4月1日の状況

図1 - 19 各区民センター利用者の推移



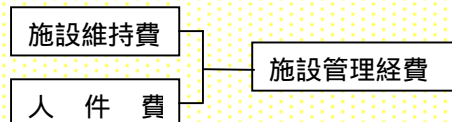
第二章

施設コストの現状

この章の要点

1. 区所有建物の施設維持費のうち、光熱水費、清掃費、機械保守費及びその他の委託料は総じて減少傾向にあります。
2. 一施設あたりの人件費を加えた年間の施設管理経費は、保育園が約1億9千万円、小学校が約9千万円、中学校が約8千万円、児童館が約6千万円となっています。

用語の定義
「施設維持費」と「人件費」を加えたものを「施設管理経費」とします。



施設維持の行政コスト計算は、人件費と減価償却費を加えて行ないますが、この白書では、人件費を加えて施設管理経費を算定しました。

杉並第七小学校のキュービクル（受変電設備）です。
このような電気設備も耐用年数により取替えが必要です。



1. 施設維持費の推移

- 光熱水費は、平成 13 年 10 月に ISO14001 の認証を取得し、取組を進めたことにより減少傾向にあります。
- 修繕費は、施設の開設年次や目的により年度間に大きなばらつきが生じています。
- 清掃費や機械保守費などの委託費は、標準仕様書の作成等により削減に努めました。
- その他委託料は、入札制度の改正を行なったことにより減少傾向にあります。

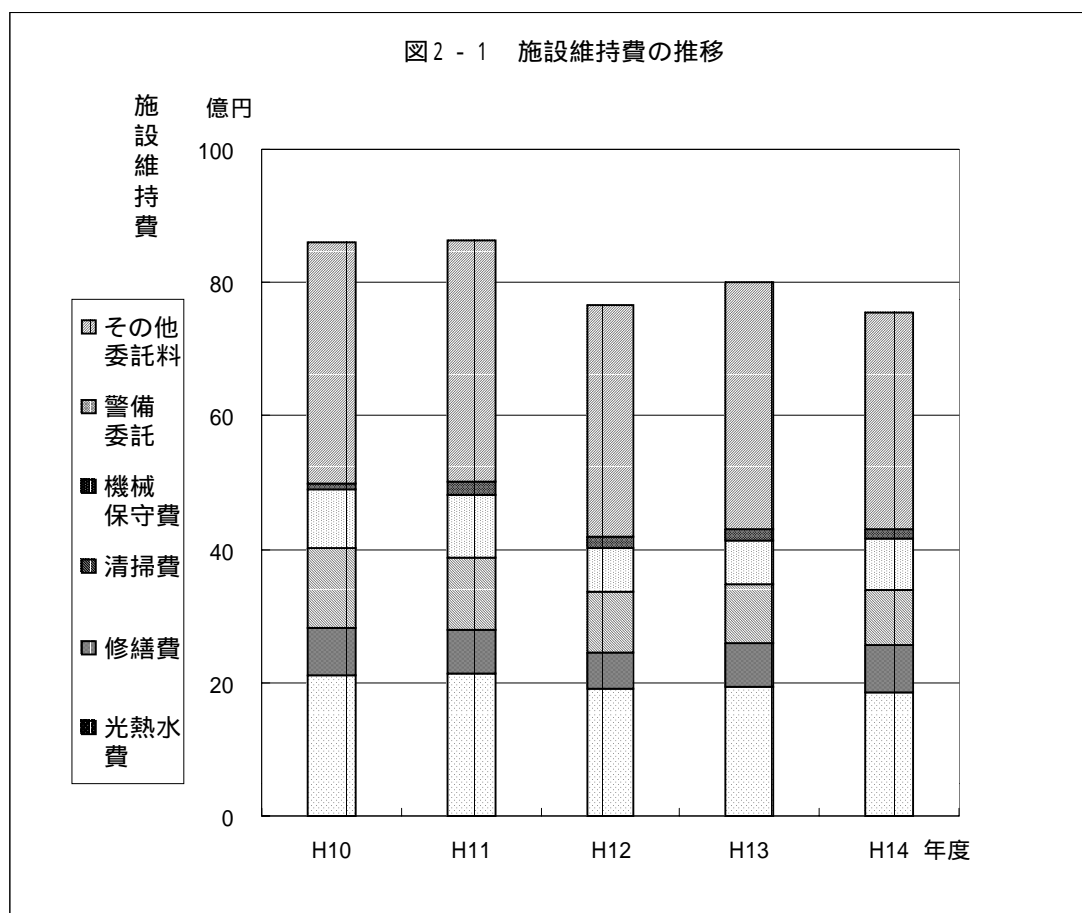


図 2 - 1 に示した施設維持費は、本庁舎、地域区民センター、区民集会所、区民会館、保養所（平成 13 年度まで）、障害者施設（知的障害者更生施設・授産施設、身体障害者通所施設）、高齢者活動支援センター、敬老会館、特別養護老人ホーム、高齢者在宅サービスセンター、在宅介護支援センター、住宅（区営住宅・区民住宅・高齢者住宅）、児童館、保育園、保健所（保健センター・保健相談所・衛生試験所）、産業商工会館、勤労者福祉会館、消費者センター、校外施設（富士学園及び弓ヶ浜学園は平成 13 年度まで・菅平学園）、科学館、小・中学校、済美養護学校、幼稚園、図書館、社会教育会館、男女平等センター、郷土博物館、運動施設（体育館・プール・運動場）などのものです。

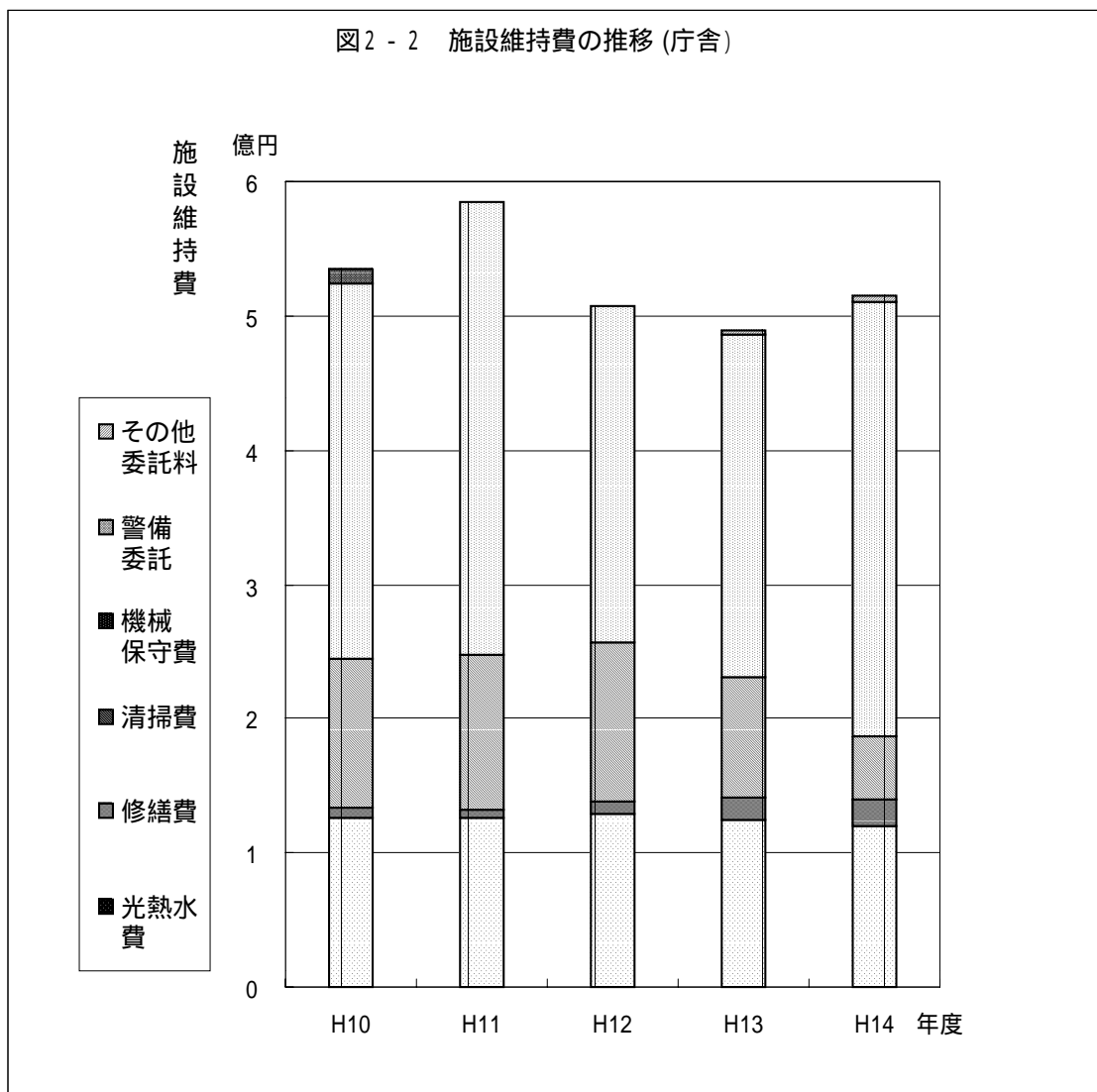
2. 主な施設の施設維持費・施設管理経費

施設維持費として、光熱水費、修繕費、清掃費、機械保守費、警備委託費及びその他委託料の推移を以下に示します。また、(2)以降では、施設管理経費として、施設維持費とその施設に係る人件費を加えたものも併せて示します。

なお、人件費は、その施設に従事している区の職員の平均賃金で算出しています(運動施設は、管理しているスポーツ振興財団の人件費で算出)。

(1) 庁舎等(本庁舎・能力開発センター・みなみ阿佐ヶ谷ビル・瑞穂ビル・Fビル・サン阿佐ヶ谷ビル)

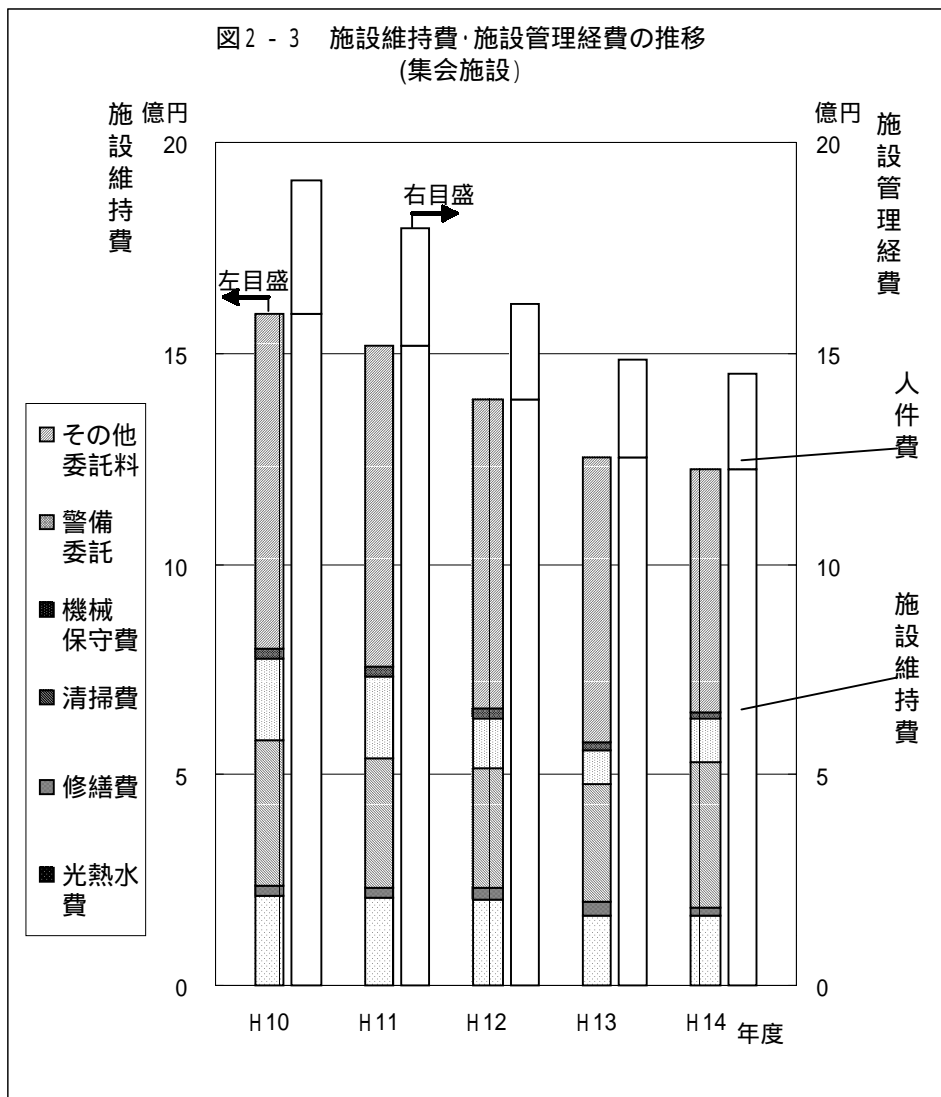
本庁舎改修時や外郭団体の事務室確保のため、民間ビルを借り上げて事務室として使用しているため、年度により施設数に増減が生じています。また、清掃費や機械保守費など年度により差が生じています。



(2) 集会施設 (セシオン杉並・杉並公会堂・勤労福祉会館・地域区民センター・区民集会所・区民会館)

施設維持費、人件費共、全体的に減少傾向にあります。地域区民センターや区民集会所は、運営・管理を各地域の運営協議会に委託していたため、その他委託料が他の施設に比べて高額になっているのに対し、人件費は施設維持費の0.2倍程度に留まっています。また、平成14年度から一部の地域区民センター・区民集会所の窓口業務は民間企業に委託しています。

地域区民センター1館あたりの平成14年度の施設管理経費は、区の職員を配置していないので、施設維持費のみの約9,069万円となっています。



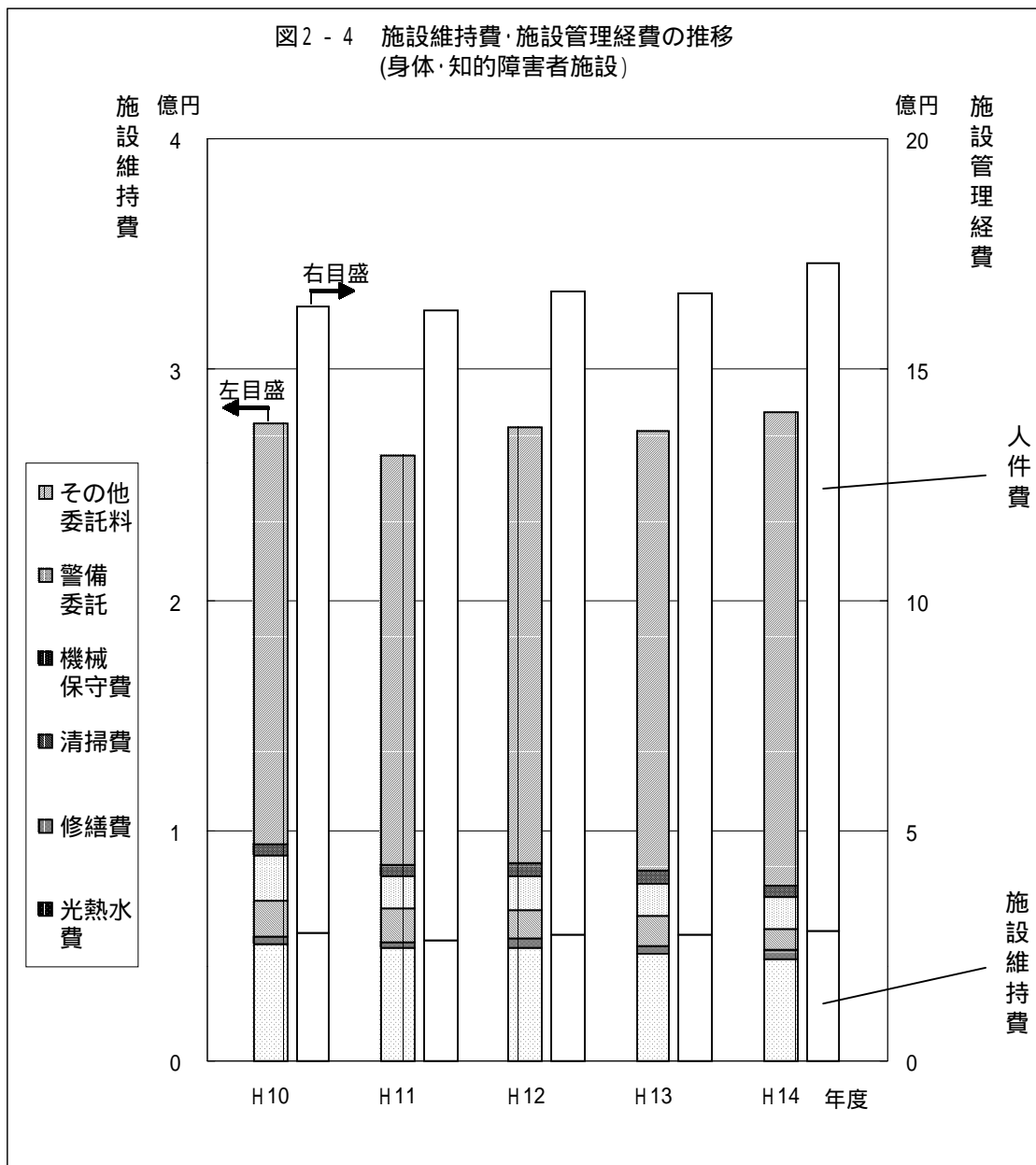
* その他委託料には施設運営費を含む。

* 地域区民センター (井草、永福和泉、阿佐谷、高井戸、荻窪の各地域区民センター) 1館あたりの施設維持費は、施設維持費全体を地域区民センター5館とそれ以外の集会施設の延床面積で案分し、地域区民センターの数で除して求めた。

(3) 障害者施設(作業所・生活園・交流館など)

その他委託料の割合が、他の施設に比べ高くなっています。これは、給食委託や送迎委託などが含まれているためです。

単純に平均を取った場合、1施設あたりの施設管理経費は、平成14年度で1億8,640万円、その内、施設維持費は2,560万円、人件費はその約6.3倍の1億6,080万円となっています。

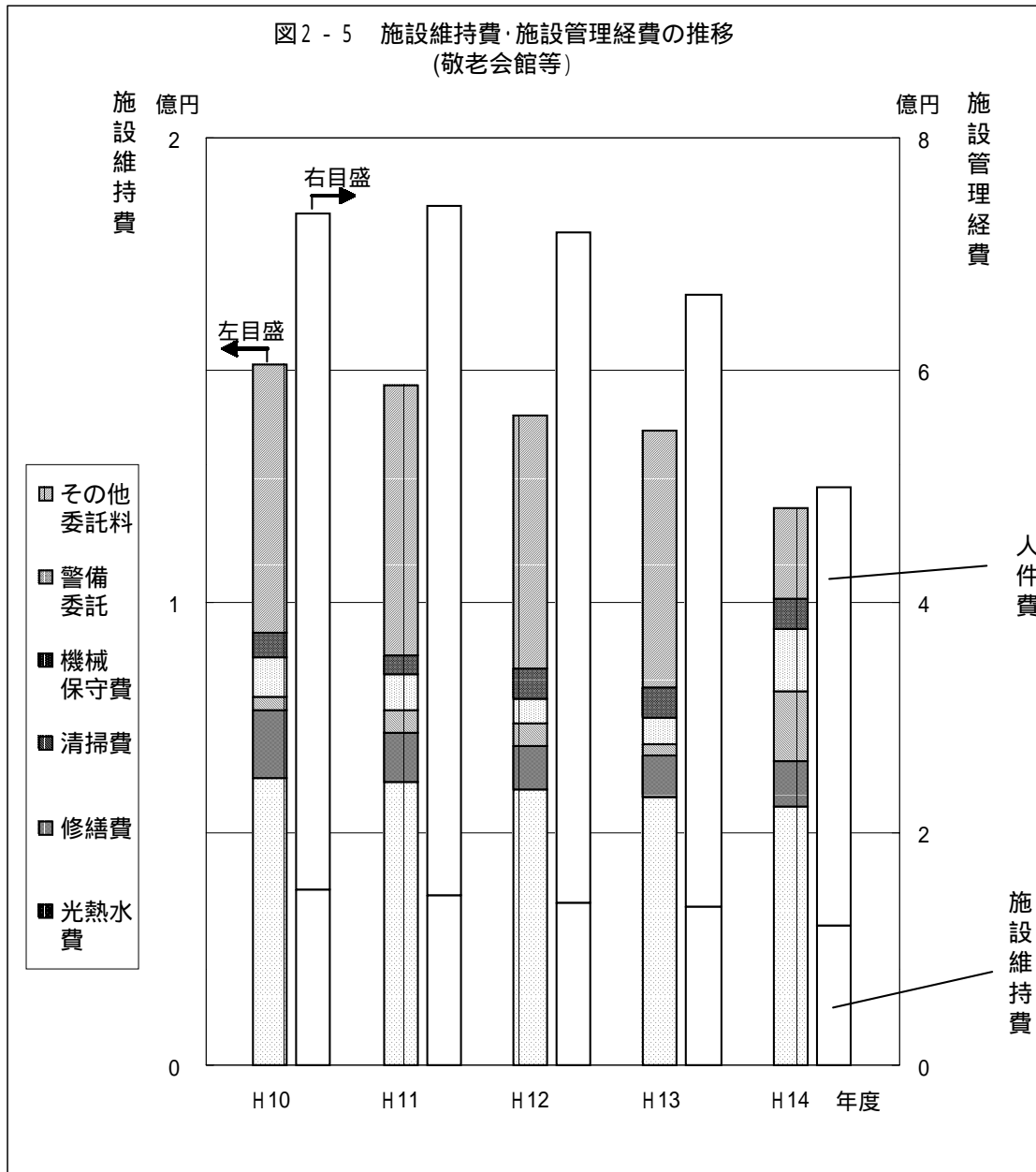


*1 施設あたりの施設維持費は施設数11で、人件費は、委託している2施設を除いた9で、単純平均した。

(4) 高齢者施設（高齢者活動支援センター・敬老会館）

平成 14 年度より高齢者活動センターの宿泊施設が廃止されたことによりその他委託料（賄い及び宿泊室管理）が大幅に減となりました。

敬老会館 1 館あたりに換算した施設管理経費は、平成 14 年度で約 1,172 万円、その内、施設維持費は約 280 万円、人件費は約 892 万円となっています。

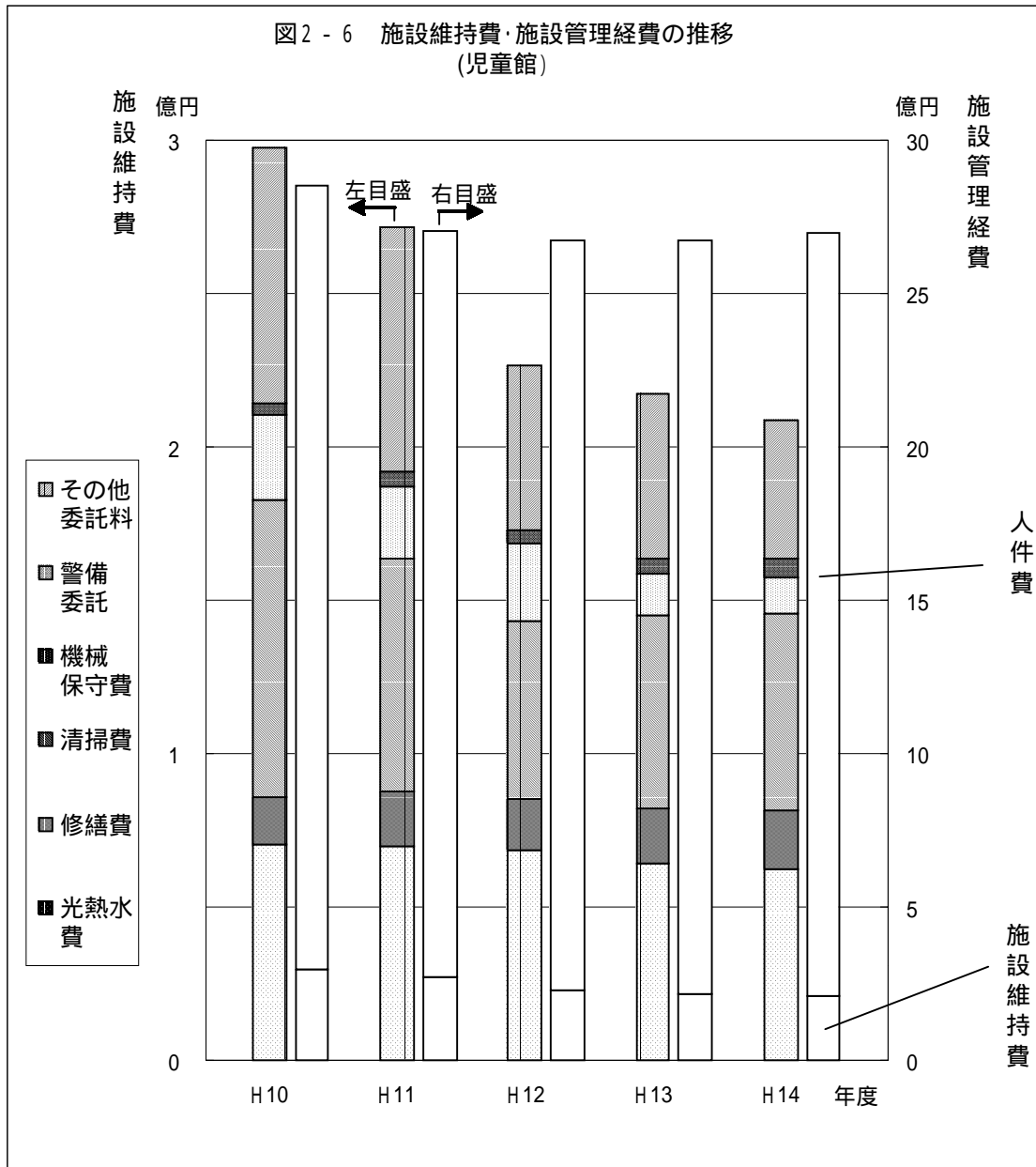


* 敬老会館 1 館あたりの施設維持費は、施設維持費全体を高齢者活動支援センターの面積と敬老会館 32 館の延床面積で案分し、敬老会館の数で除して求めた。人件費は敬老会館の職員数の平均から求めた。

(5) 児童館

平成11年度から日曜日の管理委託形態を見直したことのより、その他委託料が減となっています。

児童館1館あたりに換算した施設管理経費は、平成14年度で約5,824万円、その内、施設維持費は約464万円、人件費はその約12倍の約5,360万円となっています。

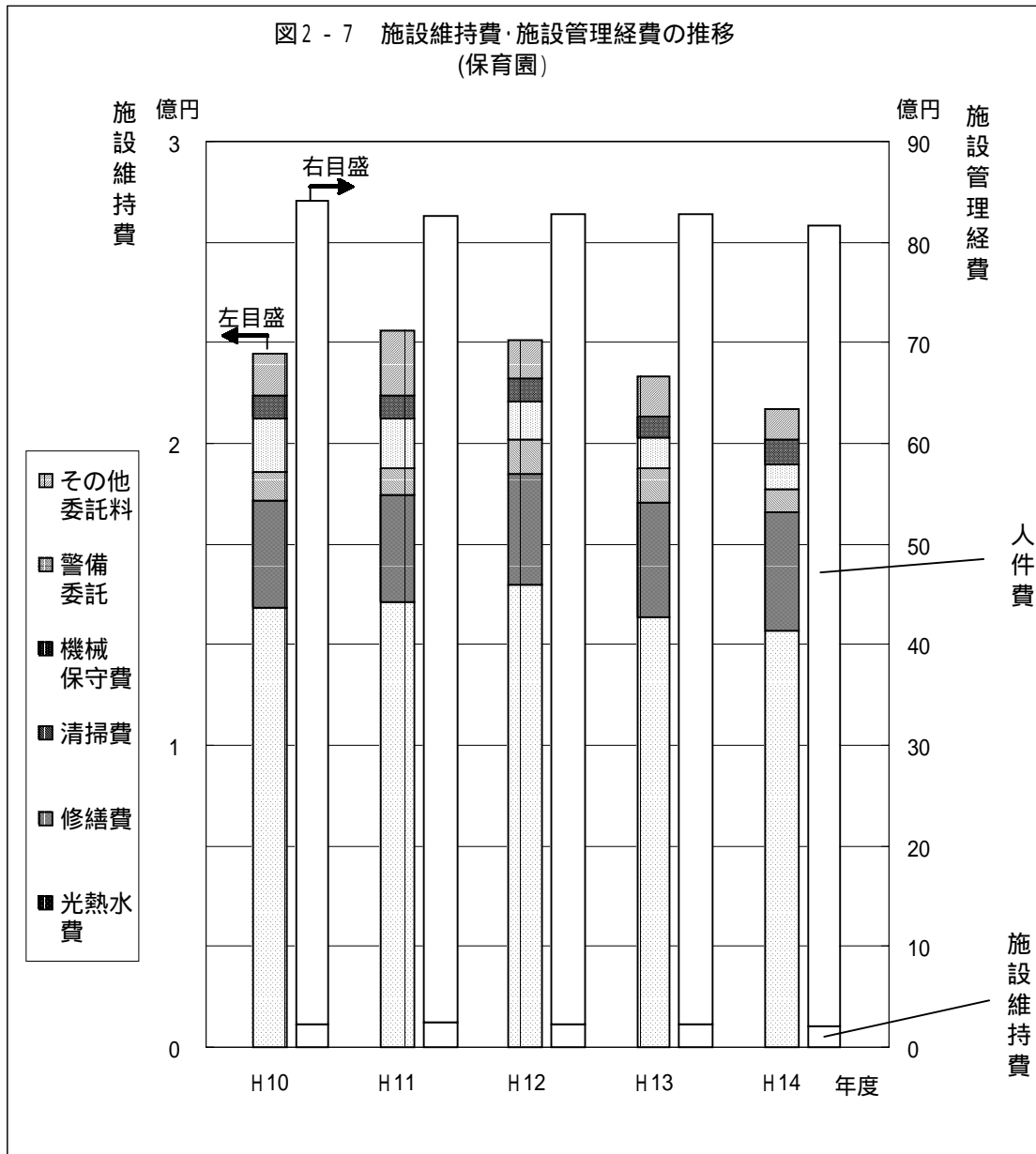


* 児童館1館あたりの施設維持費は、施設維持費全体を児童青少年センターの面積と児童館41館の延床面積で案分し、児童館の数で除して求めた。人件費は児童館の職員数の平均から求めた。

(6) 保育園

施設維持費の中で、光熱水費が6割から7割を占めています。これは施設の性格上、給食調理業務を行っていることが影響しています。

保育園1園あたりの施設管理経費は、平成14年度で約1億8,580万円、その内、施設維持費は約480万円、人件費はその約38倍の約1億8,100万円となっています。

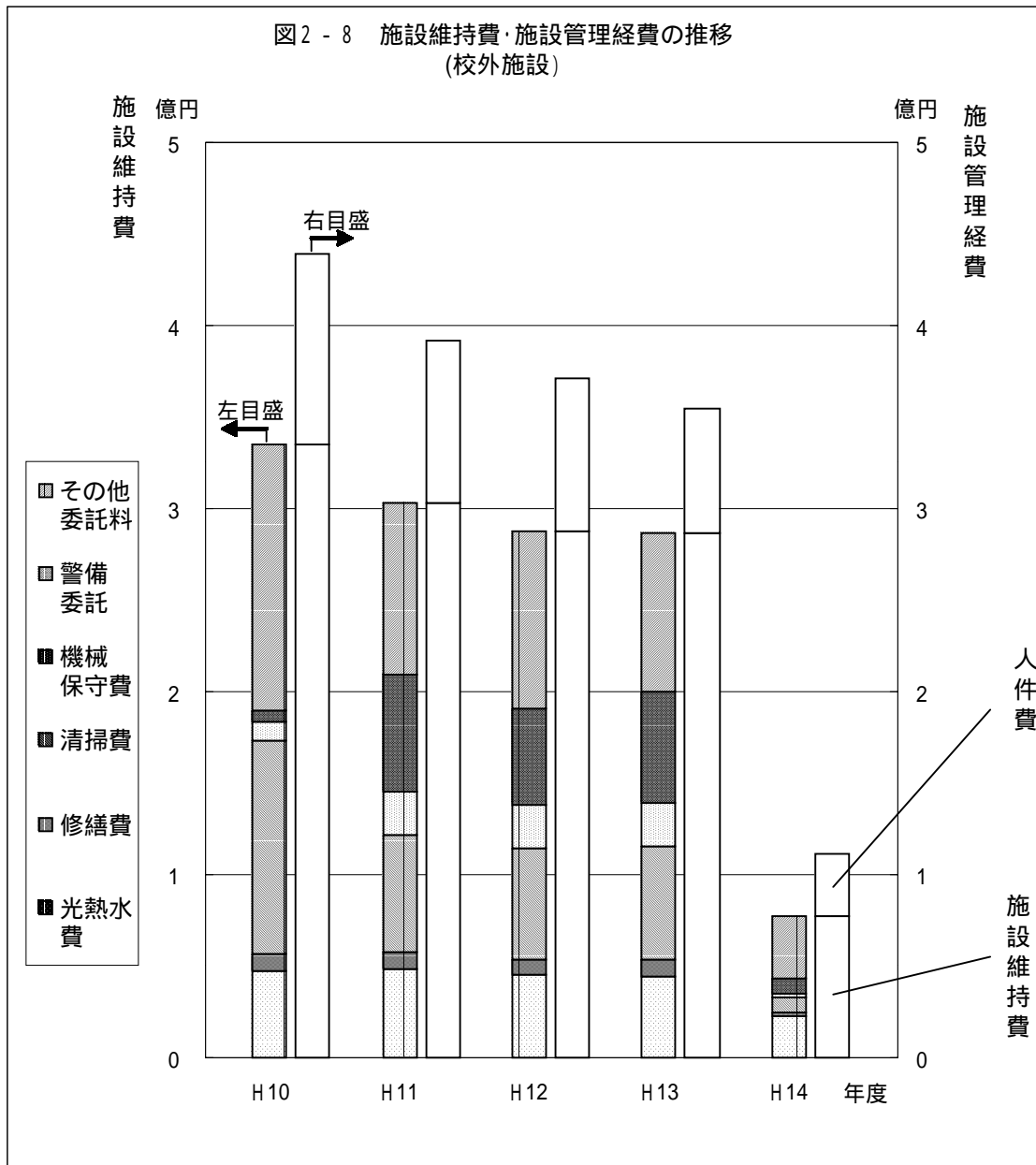


* 保育園1園あたりの施設維持費及び人件費は、保育園数44で単純平均した。

(7) 校外施設(富士学園・弓ヶ浜学園・菅平学園)

平成11年度から富士学園が完全委託化され、さらに平成14年度からは富士学園・弓ヶ浜学園が民営化されました。

平成14年度の施設管理経費は菅平学園のみの計上で約1億1,119万円、その内、施設維持費は約7,685万円、人件費はその約0.45倍の約3,434万円です。



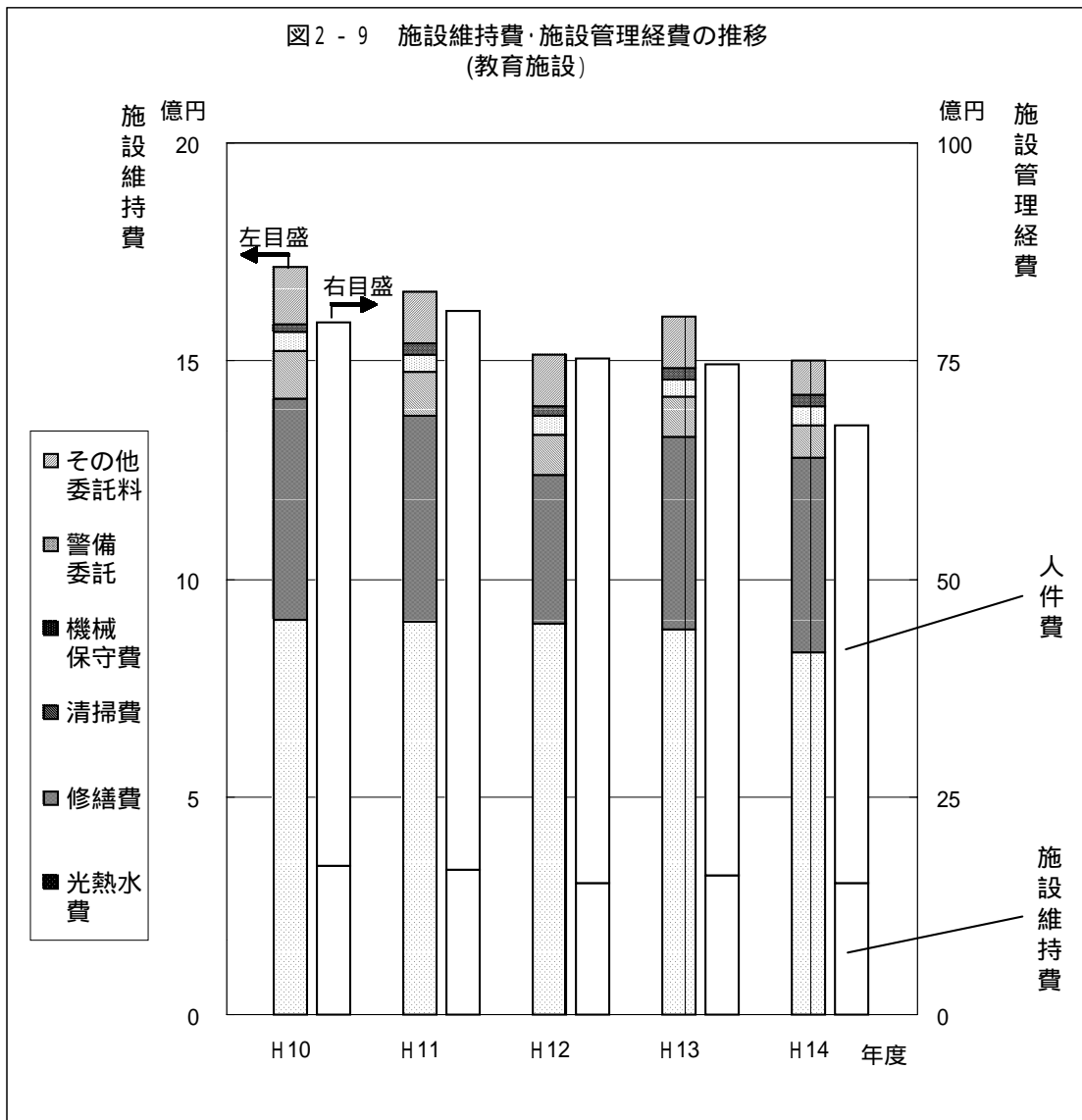
* 菅平学園は、平成14年度末に売却しました。

(8) 教育施設 (幼稚園、小・中学校、養護学校、健康学園)

主に光熱水費の減少により施設維持費全体も減少傾向にあり、人件費はさらに減少しています。

小学校 1 校あたりの施設管理経費は、平成 14 年度で約 9,420 万円、その内、施設維持費は約 1,980 万円、人件費はその約 3.8 倍の約 7,440 万円となっています。

中学校 1 校あたりの施設管理経費は、平成 14 年度で約 8,316 万円、その内、施設維持費は約 2,397 万円、人件費はその約 2.5 倍の約 5,919 万円となっています。

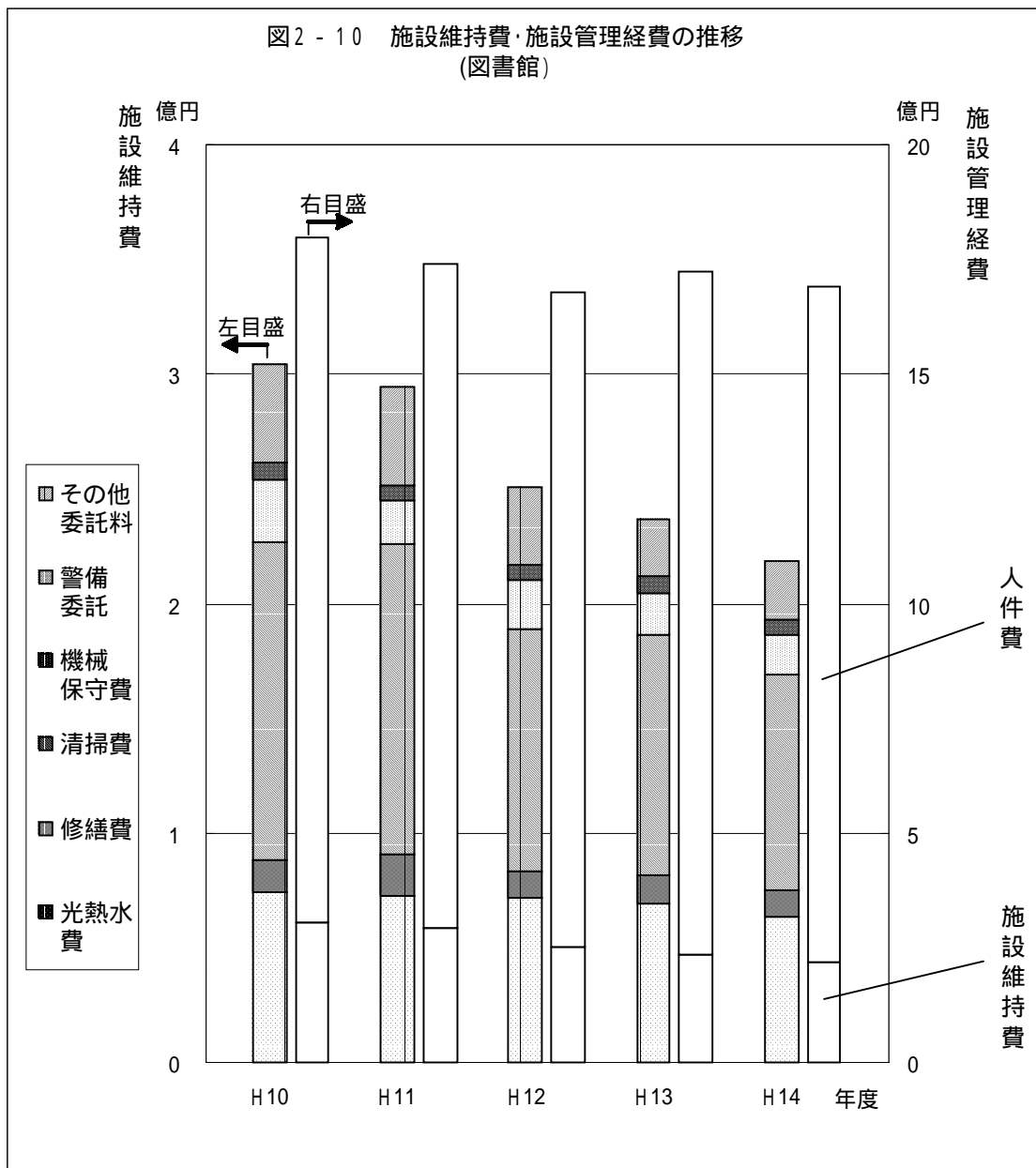


* 小中学校 1 校あたりの施設維持費は、施設維持費全体を全体の面積に対する小中学校それぞれの合計面積で案分し、校数 (小学校 44、中学校 23) で除して求めた。人件費は小中学校それぞれの職員数の平均から求めた。

(9) 図書館

施設維持費は全般的に減少傾向にあります。

1館あたりの施設管理経費は、14年度で約1億2,750万円、その内、施設維持費は約2,000万円、人件費はその約5.4倍の約1億0,750万円となっています。



* 地域図書館1館あたりの施設維持費は、施設維持費全体を中央図書館の面積と地域図書館10館の延床面積で案分し、地域図書館の数で除して求めた。人件費は地域図書館の職員数の平均から求めた。

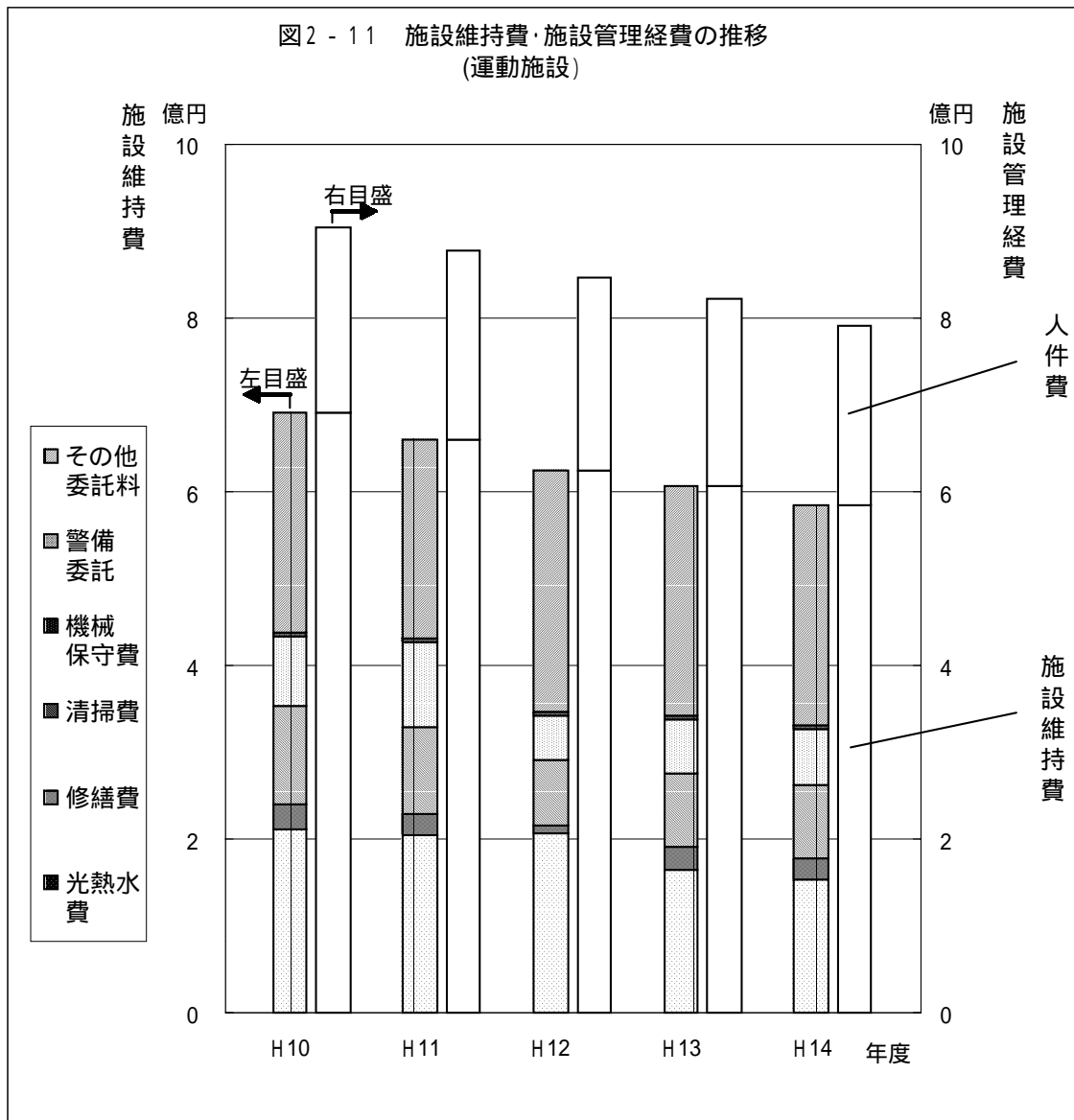
(10) 運動施設

施設維持費は、光熱水費を中心に全般的に減少傾向にあります。

上井草スポーツセンターの施設管理経費は、平成14年度で約1億1,286万円、その内、施設維持費は約9,258万円、人件費は約0.2倍の約2,028万円となっています。

地域体育館(計5館)の施設管理経費は、平成14年度で約1億4,435万円、その内、施設維持費は約6,968万円、人件費は約1.1倍の約7,467万円となっています。

その他の運動施設(計12施設)の施設管理経費は、平成14年度で約5億3,535万円、その内、施設維持費は約4億2,333万円、人件費は約0.3倍の約1億1,202万円となっています。



永福図書館の改修工事です（写真上 = 改修前、写真下 = 改修後）。
館内の工事に併せて、外部に視覚障害者用の点字ブロックを施工しました。



第三章 施設の改築・改修経費

この章の要点

1. 平成22年ごろから、建築後50年の耐用年数を迎える施設が増えてきます。
2. 小中学校の耐震改修工事は、改築対象になったもの以外は平成17年度に完了する予定です。
3. 小中学校の改築経費を想定すると、平成22年に約90億円、平成25年からは毎年約80～130億円かかります。
4. 学校を含めた全施設の改修経費は、毎年30億円前後かかります。

用語の定義

この章の「施設」とは道路、公園や自転車置場、倉庫、等（簡易な建物）を除く建物とします。



施設は、さまざまな工夫をして、できるだけ長く使うことが大切です。寿命を迎える施設が増えてくるので、今からどうするのか考えておく必要があります。

荻窪地域区民センターの空調（冷暖房）に使っている熱源機器（写真上
下とも）

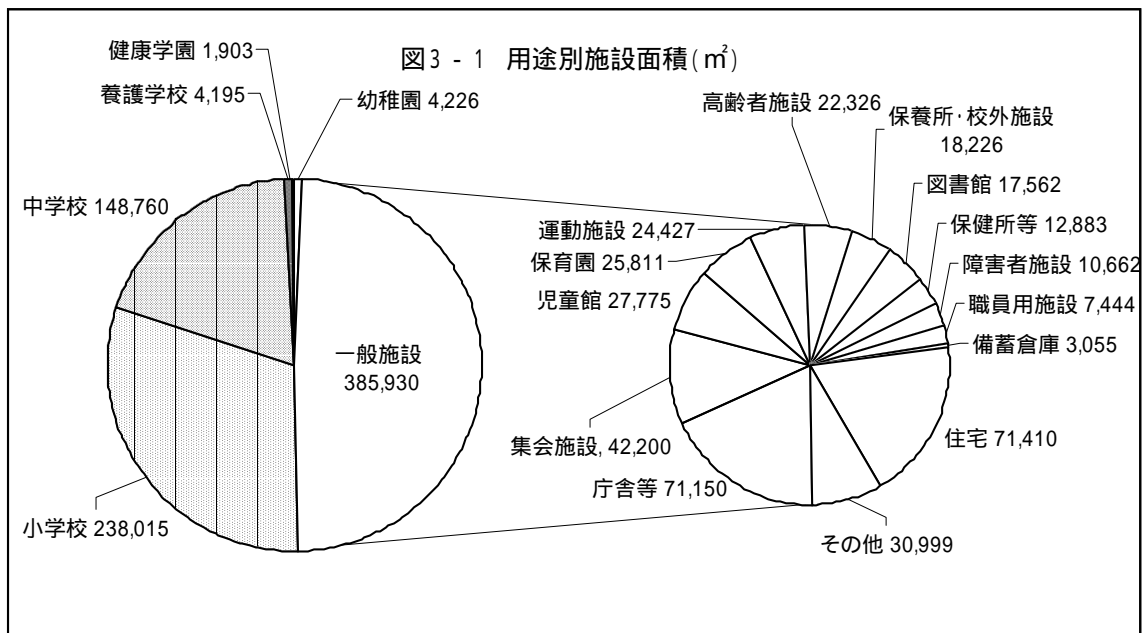
平成16年度に改修工事を予定しています。



1. 施設の老朽化

(1) 総数と延べ床面積

- 区の保有する施設は、借り上げ施設も含め、全体で 557 施設、施設面積は約 78.2 万㎡です。このうち約半分が一般施設、残りの半分が学校施設となっています。
 - 一般施設は庁舎、集会施設、児童館、保育園、運動施設、高齢者施設、障害者施設、保養所、校外施設、図書館、保健所、住宅等で 484 施設、施設面積、約 38.6 万㎡です。
 - また、学校施設は小中学校 67 校、幼稚園 6 園、健康学園、養護学校で 75 施設、施設面積、約 39.7 万㎡となっています。
- 一般施設と学校施設の用途別施設面積の内訳は図 3 - 1 のとおりです。

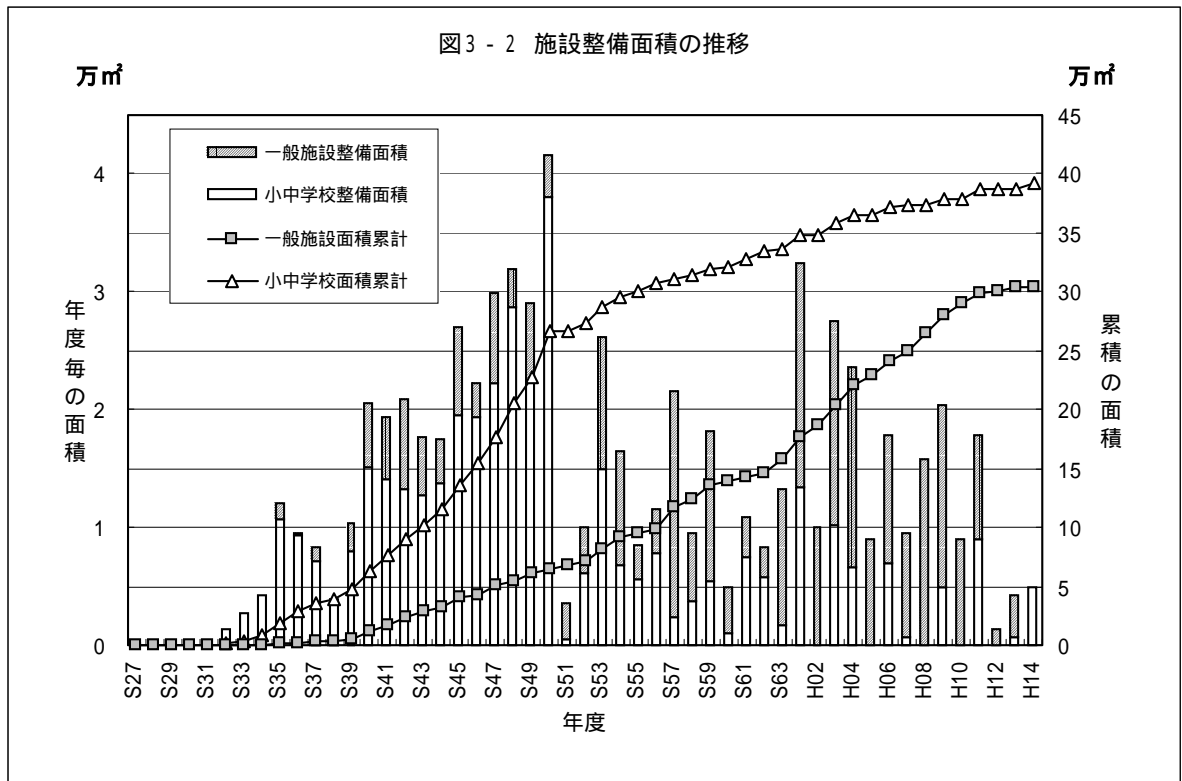


* ここでの一般施設には、住宅及び借り上げ施設を含みます。

* 民営化した湯の里「杉菜」(旧湯河原すぎなみ荘)及びコニファー岩櫃(旧すぎなみ自然村)は保養所として、富士学園及び弓ヶ浜クラブ(旧弓ヶ浜学園)は校外施設としてしています。

(2) 年次別整備状況

- 一般施設（住宅及び借り上げ施設を除く。以下同じ。）及び小中学校の年次別整備状況は図3-2に示すとおりです。一般施設では昭和40年代から鉄筋コンクリート造の施設建設が盛んに行われ始めました。
- 小中学校は昭和40年から50年にかけて大量に建設され、昭和27年度から昭和50年度までの整備面積の累計は約26万㎡となり、現在保有する小中学校の約7割になります。



(3) 建築後50年を迎える施設

- 多くの施設を建設してきた一方で、施設の老朽化も進んでおり、今後20年の間に建築後50年を迎える施設は図3-3のとおりです。
- 一般施設では12年後の平成27年ごろ、小中学校では7年後の平成22年ごろから築50年を迎える施設が増えてきます。今後20年間の累計を見ると、一般施設では、約5.4万㎡、小中学校では約31万㎡が築50年を迎えることとなります。
- さらに、一般施設のうち、大規模施設の設備は、表3-2に示すように、建物の耐用年数の中で最低一回は大規模な更新が不可欠であることが分かります。

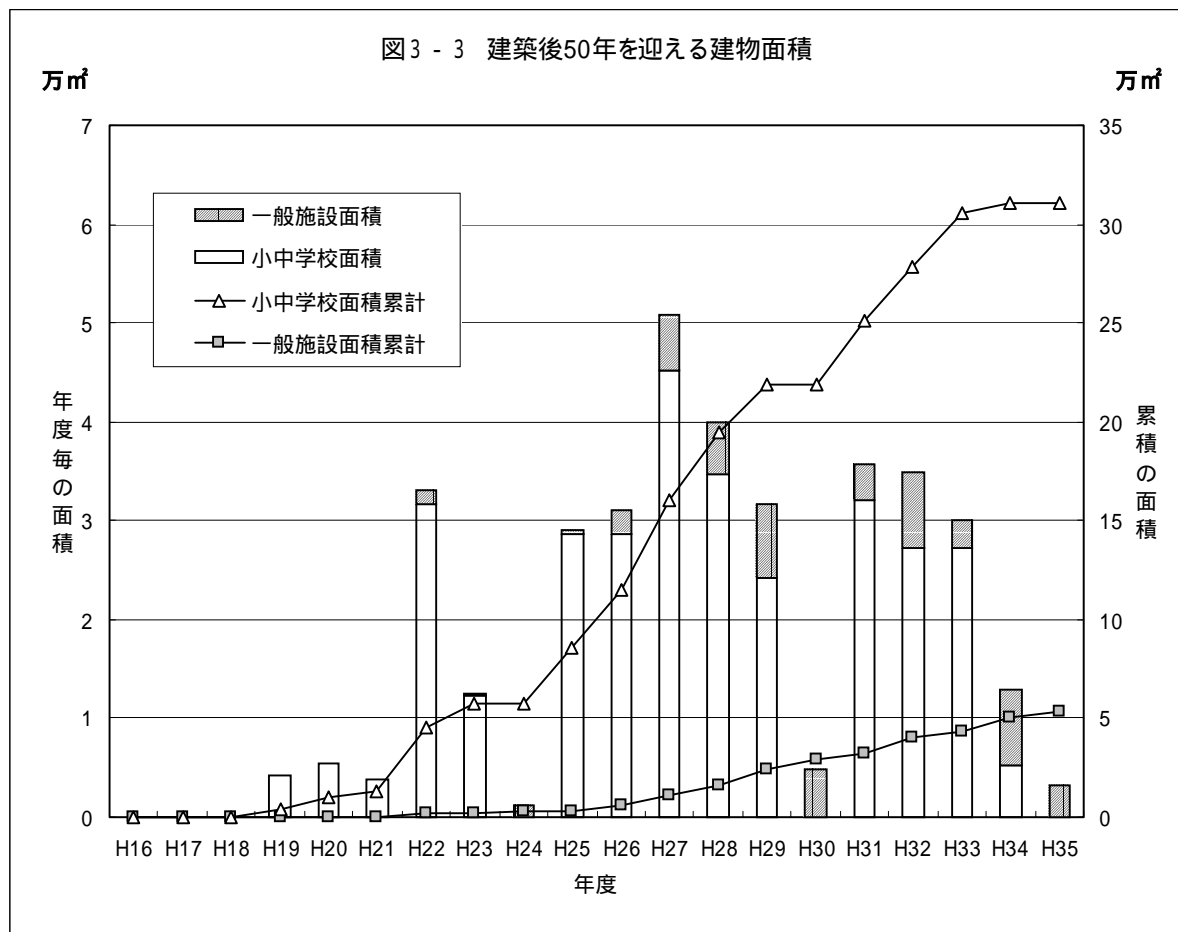


表3 - 1 鉄筋コンクリート・鉄骨鉄筋コンクリートの建物耐用年数
 (減価償却資産の耐用年数等に関する省令より)

用途区分	法定耐用年数		民間建物の平均寿命
	平成9年度まで	平成10年度から	
庁舎・事務所・美術館	65年	50年	事務所46年
学校・体育館・住宅・寄宿舎	60年	47年	共同住宅43年
劇場・ホール	50年	41年	
宿泊施設・病院	47年	39年	
車庫・工場・倉庫	45年	38年	
その他	65年	50年	

表3 - 2 建築・電気設備・機械設備の部位の耐用年数
 (杉並区施設保全実施要綱による保全基準より抜粋)

区 分			耐用年数
建築	外部部位	屋根・防水	15 ~ 25 ± 3年
		吹付け外壁	15 ± 3年
電気設備	主要電気設備	非常用照明・誘導灯	17 ± 3年
		自動火災報知器	20 ± 3年
		高圧受変電設備	23 ~ 30 ± 3年
	一般電気設備	一般照明	17 ± 3年
		動力制御盤・電灯分電盤	20 ± 3年
		屋内配線類	25 ± 3年
給排水・衛生設備	給水設備・排水設備	ポンプ類	15 ± 3年
		受水槽・高置水槽	20 ± 3年
		建物内ライニング配管	30 ± 3年
	給湯設備	給湯ボイラー	15 ± 3年
空気調和設備	熱源設備	ヒートポンプチラー	15 ± 3年
		吸収式冷温水発生機	20 ± 3年
	空調機器・送風機	ヒートポンプエアコン	15 ± 3年
		送・排風機	20 ± 3年
	配管・ダクト	塩ビライニング鋼管	30 ± 3年

2. 施設の耐震診断・耐震改修

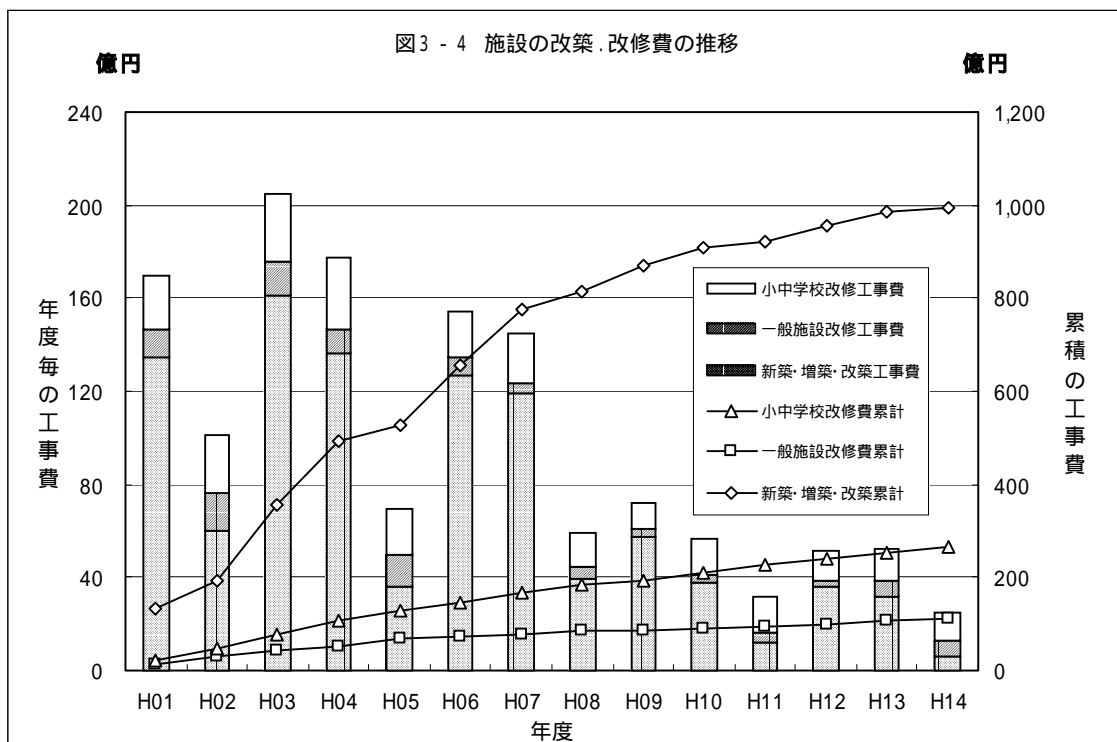
- 一般施設については、昭和 56 年以前に竣工した鉄筋コンクリート造の施設で、多くの区民が利用する 78 施設について、平成 7 年に一次診断を行いました。そして耐震性能に疑問があると思われる施設について、平成 8 年度から二次診断を行いました。その結果、耐震性能が低いと判断された施設について、平成 9 年度から順次耐震補強設計、耐震補強工事を行っています。改築となったもの以外は平成 15 年度で耐震補強工事を完了しました。
- また、小中学校の耐震診断は、東京都が昭和 50～53 年度、57～59 年度に昭和 45 年以前に建設された小中学校計 62 校の校舎の一次診断を実施しました。その結果、18 校について精密診断が必要であると指摘されました。これを受けて区は昭和 56、59、62 年度に二次診断を実施し、そのうち 16 校が補強もしくは改築の必要があるとの結果を得ました。その後、昭和 56 年度から補強・改築を進め、平成 10 年度に全て完了しました。
- なお、阪神淡路大震災直後の平成 7 年に昭和 46～56 年の建設校舎 49 校について、改正建築基準法（昭和 56 年）の耐震基準に基づき一次診断を実施しました。その結果 22 校について精密診断が必要となり、これらについて平成 11 年度から二次診断及び補強を進めており、平成 15 年度に二次診断が完了しました。補強については、改築対象になったもの以外は平成 17 年度に完了する予定です。



西宮中学校耐震補強（左側窓内にあるW型のものが耐震補強鉄骨ブレース 筋交い）

3. 施設の改築・改修経費の推移と現況

- 施設の改築・改修にかかる経費は平成元年度から平成14年度まで、図3-4のように推移してきています。この間の経費の総額は約1,370億円で、内訳は新築・増築・改築費が約994億円、一般施設改修工事費が約112億円、小中学校改修工事費が約264億円となっています。
- 新築・増築・改築費では平成元年度から平成7年度までに、庁舎改築、富士学園、自然村の建設、学校の耐震改築、区民センター、図書館、福祉施設などの建設に多額の経費が支出されています。平成8年度以降は改築の件数が減り、経費は平成3年度のピーク時の1/3～1/4程度になっています。
- 一般施設改修工事費は、平成元年度から平成5年度頃までは年間15～20億円程度であったものが、近年は5億円程度となっています。
- 小中学校改修工事費は、平成の始めの頃は20～30億円でしたが、ここ数年間12～15億円程度で推移しています。



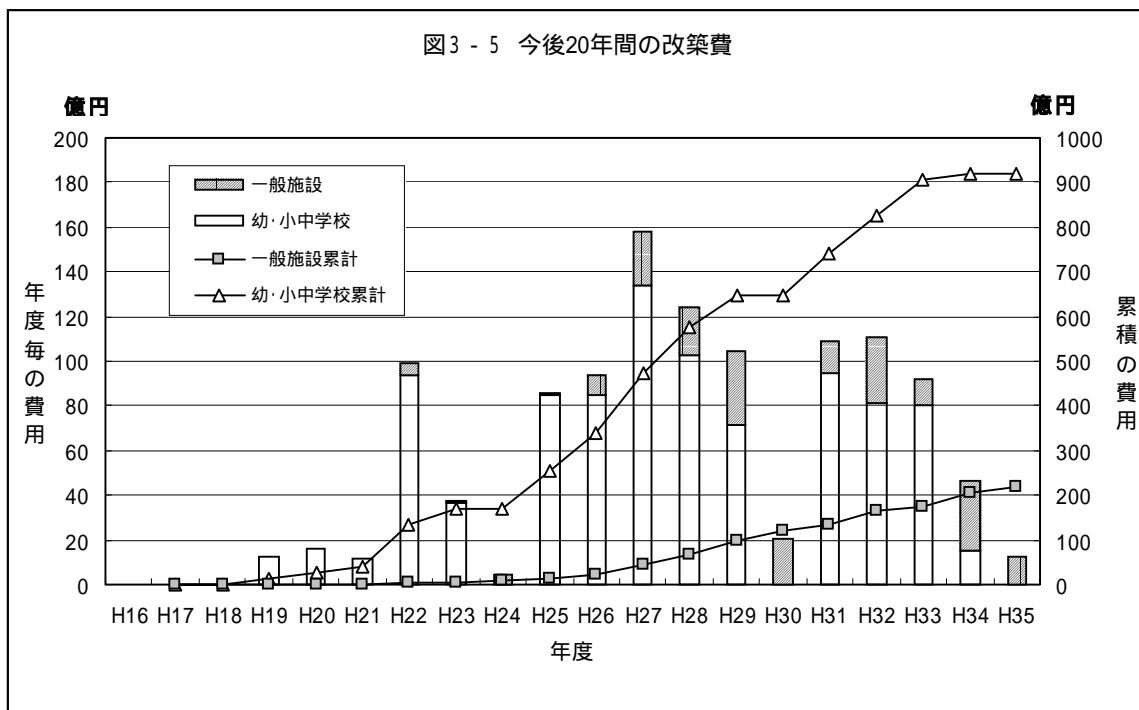
4. 今後の改築・改修費の想定

(1) 改築費の想定

- 1.(3)の「建築後50年を迎える施設」から今後20年間の改築費を推計すると図3-5のようになります。

施設の改築費の累計は、今後20年間で幼稚園・小中学校が約920億円、一般施設が約220億円で、合計すると1,140億円に達します。

- 幼稚園・小中学校の改築費は、平成22年度に約90億円、23年度に約40億円とひとつの山がおとずれます。一年おいて、平成25年度ごろからは毎年約80~130億円程度の次の大きな山となります。
- 一般施設の改築費は、平成27年度ごろから年20~30億円の費用が発生します。



(2) 改修費の想定

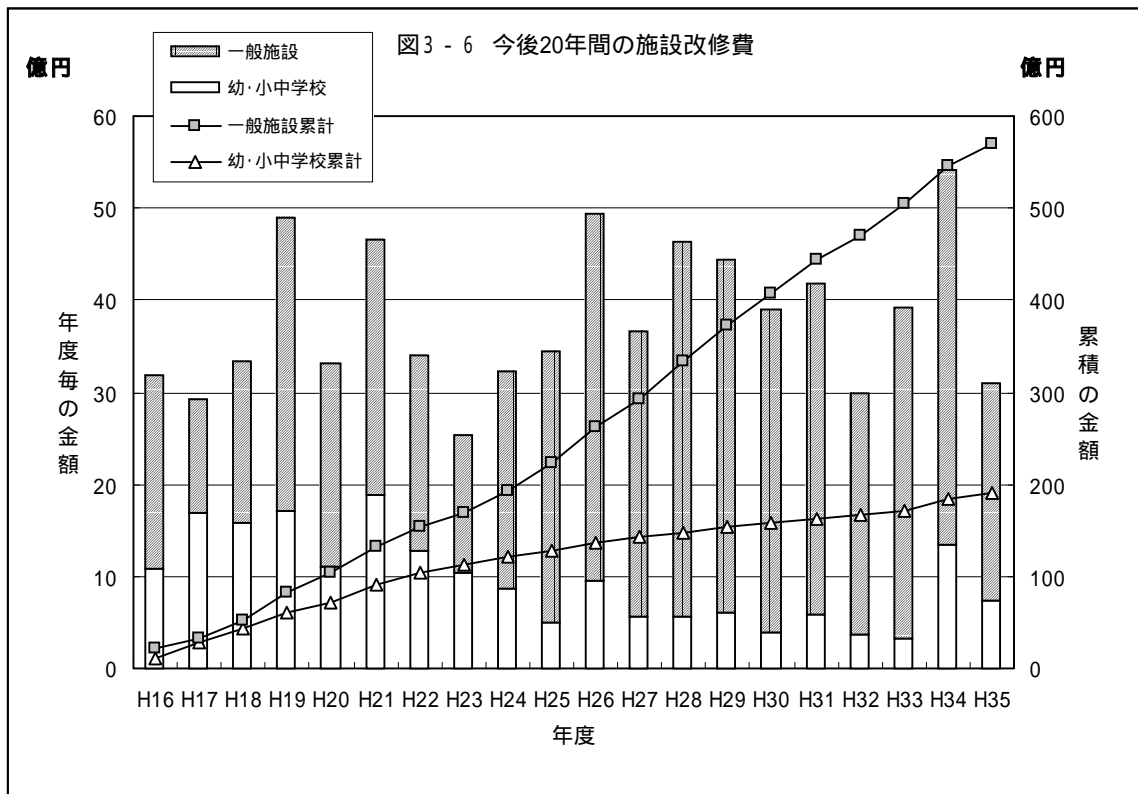
- 今後 20 年間の改修経費を推計したものが、図 3 - 6 です。

20 年間の累積金額は一般施設が約 580 億円、幼稚園・小中学校が約 190 億円で、合計すると約 770 億円となります。

当面、一般施設の改修費として年間約 15 億～20 億円、幼稚園・小中学校の改修費として約 10～15 億円の費用が発生します。

一般施設の改修費は年々増加する傾向にあり、後半には 40 億円にも上る年度も想定されます。

- 幼稚園・小中学校の改修費は平成 22 年度までは毎年約 15 億円前後となり、平成 24 年度からは年間約 10 億円以下程度で推移します。学校の改修費が平成 22 年度以降減少するのは、(1)「改築費の想定」で述べたとおり改築の対象となる学校が多く、改築後 10 年程度は改修の必要がなくなり、改修経費が生じないのでその分が減少するためです。

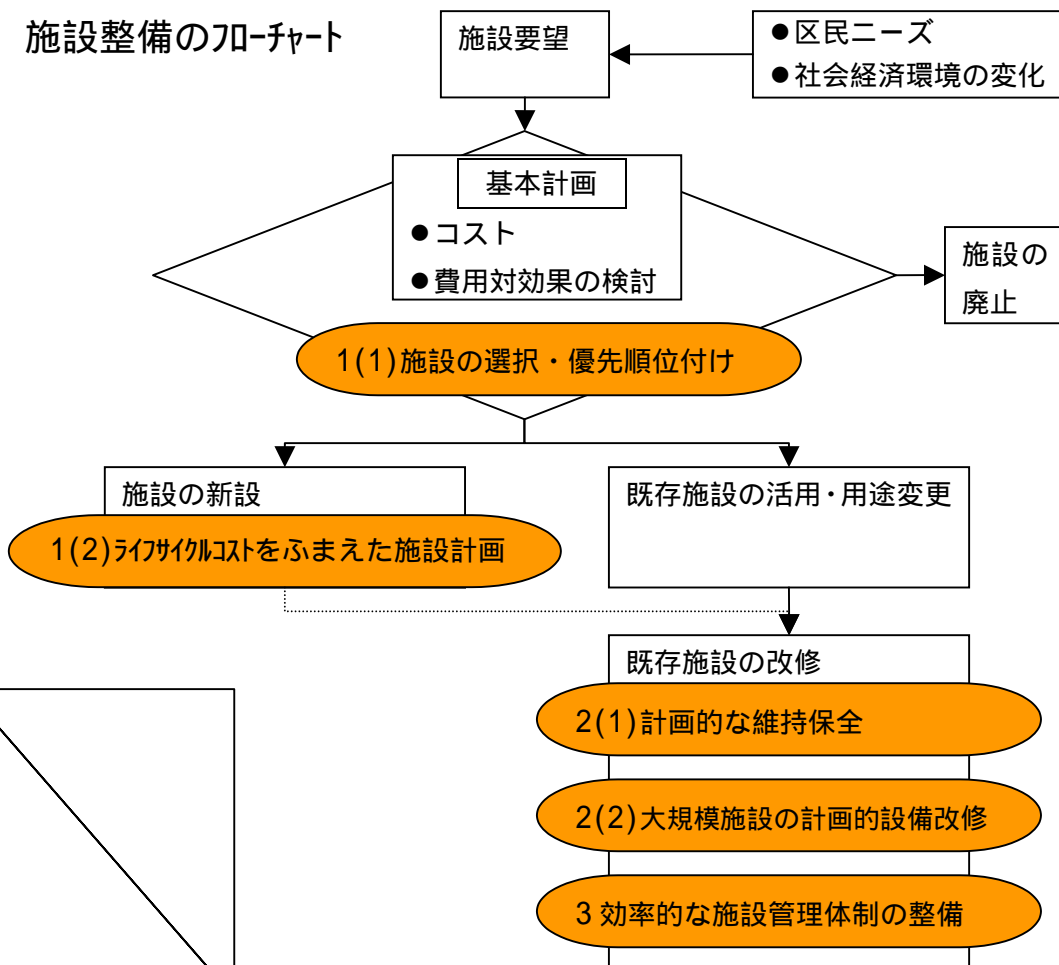


第四章 今後の施設整備のありかた

この章の要点

1. 施設の建設は、統廃合や再配置を含めて適切な選択・優先順位付けを行なう必要があります。
2. 今ある施設は、計画的に維持保全し、少しでも長く活用していく必要があります。
3. 施設の維持管理は、民間の活力やノウハウを活用した効率的な方法を検討・実施していく必要があります。

施設整備のフローチャート



中央図書館の児童用トイレ（左上）を、小さなお子さんを連れた方や障害者の方も利用できるように改修しました。
単に建物を維持管理していくための改修工事だけではなく、だれにも使いやすい施設としていくこのような改修工事が必要です。



1．計画的な施設整備 ～「選択・優先順位付け」

(1)施設の選択・優先順位付け

区の施設は、これまで右肩上がりの経済成長時代には、増加する社会の需要に合わせて建設整備してきました。21世紀に入り、経済の低成長、少子高齢社会を迎えていく中で、社会需要に合わせた施設整備を新たな建設のみで対応していくことは、それにかかる建設費からみて困難です。

今後は区民ニーズや社会需要に合わせ、真に区の施設として必要であるかどうかを選択する必要があります。特に学校施設は老朽化改築、耐震改築をむかえる中で、適正配置を視野に入れた施設建設計画を作っていくことが必要です。

さらに、施設の整備にあたっては行政評価等をふまえ、求められる施設の必要性の優先順位付けを行ない、基本計画の中で優先度の高いものから計画的に整備することです。その際、今ある施設の統廃合や再配置、さらには用途転用など既存施設の有効活用を行っていくことも必要です。

(2)ライフサイクルコストをふまえた施設計画

建物を設計、建設し、取り壊すまでの期間に必要な総費用を「ライフサイクルコスト」と言います。

ライフサイクルコストは資料の「施設のライフサイクルコスト」に示すように、区民センターで約58億円、保育園併設敬老館で約13億円、中学校約73億円となっています。

今後の施設計画にあたっては、設計・建設段階のコスト縮減はもとより、維持管理を含めたライフサイクルコストを踏まえて施設計画を行なうことが必要です。

2．既存施設の計画的な保全・改修 ～「延命化」

(1)計画的な維持保全

新たな施設建設が厳しい中で、既存の施設を適切に維持保全し少しでも長く使用し(いわゆる「延命化」)、財産を有効に活用していくことが必要不可欠です。

区では、一般施設においては平成7年に「杉並区施設計画保全実施要綱」を作成し、施設の計画的な保全に努めてきました。平成14年度に施設一元管理経費の集約化や施設保全計画情報管理システムの構築を行ったことに伴い、新たに「杉並区施設保全実施要綱」として改定し、より効率的な保全計画に努めてきています。

今後は、この施設保全計画情報管理システムを活用し、施設情報の管理と中長期修繕計画の作成等を継続すること。また、施設の主要部位の改修計画を計画的に進めるなど、より緻密な計画保全を行っていく必要があります。

一方、学校施設においては、改修対象とする部位などの考え方は一般施設と同様ですが、対象校の数が多く、また、施設の規模が大きいことや棟ごとの建築年数が異なることなど個々に改修計画を立案することが非常に困難となっています。そのため、実施計画で施設の整備項目と対象校の数のみを定め、毎年緊急性や築年度等を考慮して改修工事を実施しています。

今後は学校の適正配置もふまえた改修計画が必要となります。

(2)大規模施設の計画的設備改修

一般施設において概ね 2,000 m²を超える大規模施設は、保育園や児童館などの小規模施設に比べ、空調設備、消防設備、受変電設備など、より複雑かつ高度な設備で規模も大きくなっています。また、大規模施設の老朽化も進んでおり、高円寺図書館、宮前図書館、旧児童福祉センターは建築後 30 年を超え、荻窪地域区民センター、高井戸地域区民センターはすでに 20 年を超えています。

このような施設の設備改修は規模が大きく、多額な改修費が必要となり、設計や工事に長期間を要するなど様々な課題を抱えています。従って、これらの施設の現状を調査し、計画的に改修していくことが必要です。

3. 効率的な施設管理体制の整備 ～「施設管理経費の縮減」

区では平成元年に「杉並区区有建築物の維持管理実施要領」を定め、同時に「建築物の維持管理の手引き」を作成し、施設の日常点検や定期点検を適切に行ってきました。また、平成 10 年には保守業務の委託に関して「杉並区委託業務標準仕様書」「保守点検業務委託積算基準」を定め、同時に「委託業務確認マニュアル」を作成し、委託業務の適正化を図ってきました。その結果、一定レベルの維持管理は可能となりました。

今後は、従来方式の区による施設の直接的な維持管理体制から、民間の活力を活用した、総合的施設の維持管理や ESCO 事業(注)等の検討を行っていく必要があります。また、指定管理者制度や PFI の活用など施設運営までを含め、効率的な施設管理についても検討することが必要です。

(注) ESCO 事業：従前の利便性を損なうことなく省エネルギーに関する包括的なサービスを提供し、その顧客の省エネルギーメリットの一部を報酬として享受する事業。

資 料

- 1 . 施設整備に伴う公債費の推移.....52
- 2 . 施設関連経費の性質別歳出に占める割合.....53
- 3 . 基金の状況.....54
- 4 . 施設のライフサイクルコスト.....55
- 5 . 施設一覧（一般施設、学校施設）.....59
- 6 . 杉並区行政施設要図

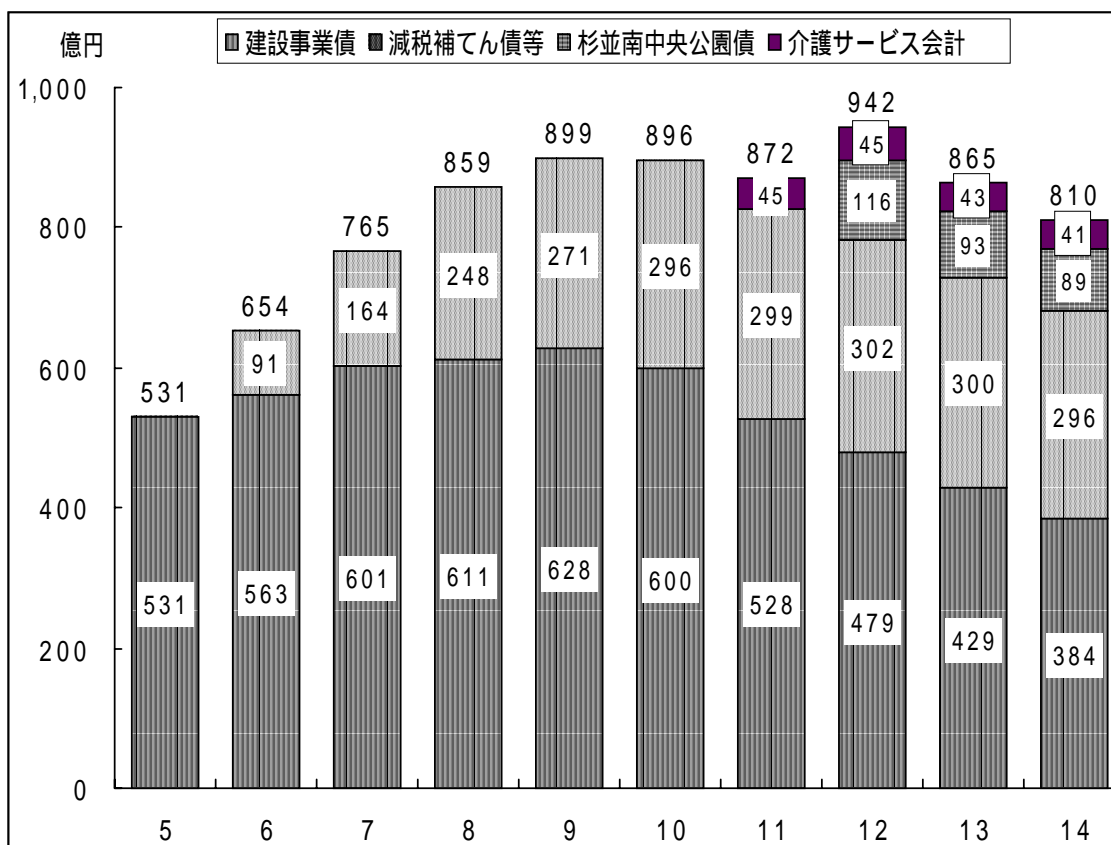
1. 施設整備に伴う公債費の推移

施設の建設には、一時期に多額の経費を必要とします。施設は後年度も使用することを考えて建設するので、後年度にサービスの提供を受ける方にも応分の負担をいただくため、建設時に地方債（特別区債）を活用して、施設を建設します。地方債の返還は5年～25年程度をかけて返還します。

平成5～14年度までの公債費の推移は、資料図1のとおりです。

施設整備に伴う建設事業債の残高は、平成9年度をピークに減少し、平成14年度は、平成9年度の約6割になっています。今後も地方債の発行は抑制傾向にあります。

資料図1 過去の起債残高



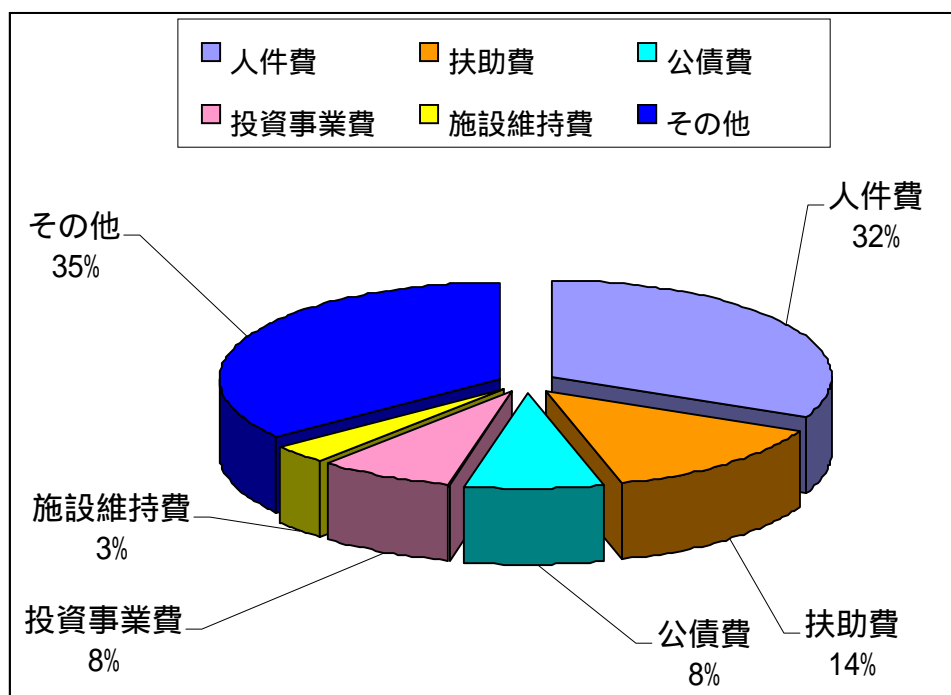
2. 施設関連経費の性質別歳出に占める割合

平成 14 年度決算における施設維持経費の性質別歳出に占める割合は、次のとおりです。

資料表 2

単位:百万円	
項目	金額
人件費	41,995
扶助費	17,781
公債費	10,858
投資事業費	9,966
施設維持費	4,386
その他	46,541
合計	131,527

資料図 2 施設維持経費の性質別歳出に占める割合（平成 14 年度）



普通会計による

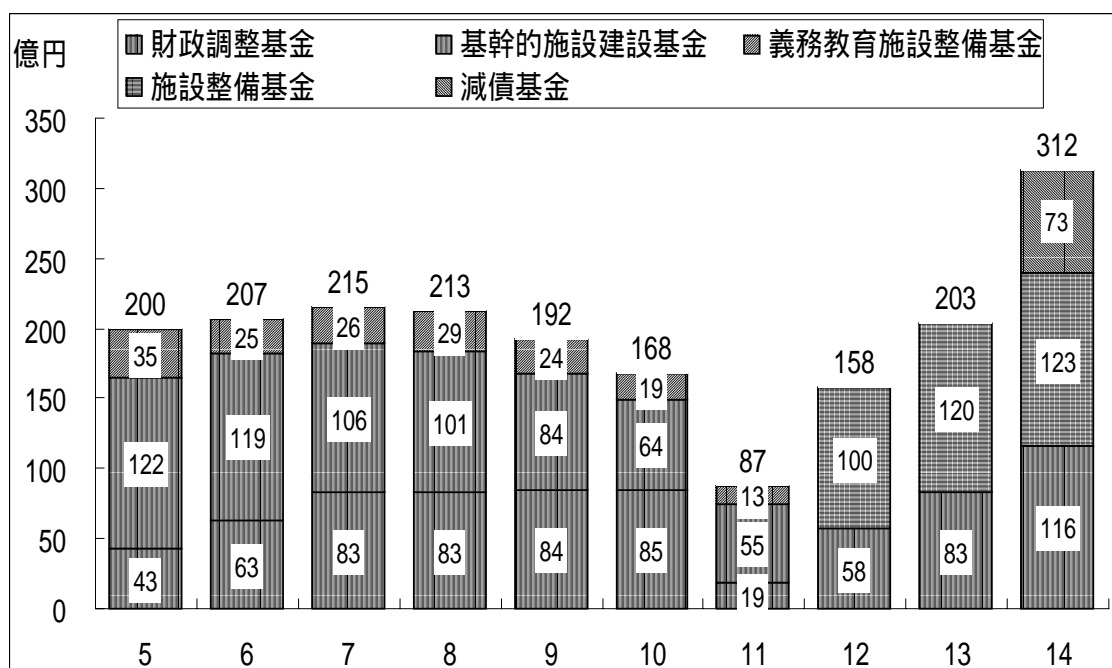
3. 基金の状況

基金は、一般家庭に例えれば貯金のようなものです。高額な買物（施設の建設）をするときなどに、通常的生活費を使うと家計に多大な影響を及ぼす恐れがある場合など、貯めておいた貯金（基金）を利用し、普段の生活（区政運営）に影響が出ないようにしています。

資料図3は、基金の推移を見たものです。平成11年度に最も減少しましたが、その後は、行財政改革の成果などにより積み立てています。

施設建設に使える貯金（基金）は、施設建設のための「施設整備基金」が123億円、年度間の財源調整に使う「財政調整基金」は116億円となりました。

資料図3 基金の推移



平成12年度に「基幹的施設建設基金」と「義務教育施設整備基金」を統合し、「施設整備基金」を創設

平成14年度に「減債基金」を創設

4. 施設のライフサイクルコスト

建物を設計・建設し、取り壊すまでの期間の総費用を「ライフサイクルコスト」と言います。

ここでは、比較的新しい施設のなかから井草地域区民センター、荻窪保育園・荻窪敬老会館（併設）及び井荻中学校の3施設のライフサイクルコストをみてみます。

建物使用年数を50年と設定し、建物を建てる前の「企画設計」、建物の「建設」、建物を使う上での非常用設備や空調などの「保全・清掃」、数年経過したあとの「改修」、建物を使用する「光熱水費」及び50年間使った後の「解体」の6つの項目を円グラフにしました（資料図4～資料図6）。なお、ライフサイクルコスト算定にあたっての前提条件は、下の枠内のとおりです。

各施設のグラフを見ると、項目の構成は施設により多少異なりますが、保全・清掃、改修及び光熱水費などの施設維持費が建設費の1.2～3倍程度となっています。

新たな施設建設に際しては、このような施設維持費の視点もふまえた検討を行なっていく必要があります。

ライフサイクルコスト算定にあたっての前提条件

物価変動は見込まない。

各項目には、それぞれの委託・発注事務職員及び用務職等でその施設の清掃に従事する職員の人件費の一部を算入している。

企画設計及び建設の費用は各時点の実績金額に、区担当者の人件費の一部を算入している。

建設費には、工事監理委託した場合の委託料を算入している。

保全・清掃費用及び光熱水費は、平成14年度実績金額による。

改修費用は、毎年度の臨時的修繕費（各施設群の平成14年度平均額）と計画的修繕費（各部位が耐用年数を迎えたときに、現時点の単価で改修したものと想定して算出）の合計金額。

解体費用は、平成16年度予算単価を基準に算出。

(1) 井草地域区民センター（平成5年度竣工）

ライフサイクルコスト全体のうち、36%が建設費、61%が保全・清掃費、改修費及び光熱水費といった施設維持費になっています。

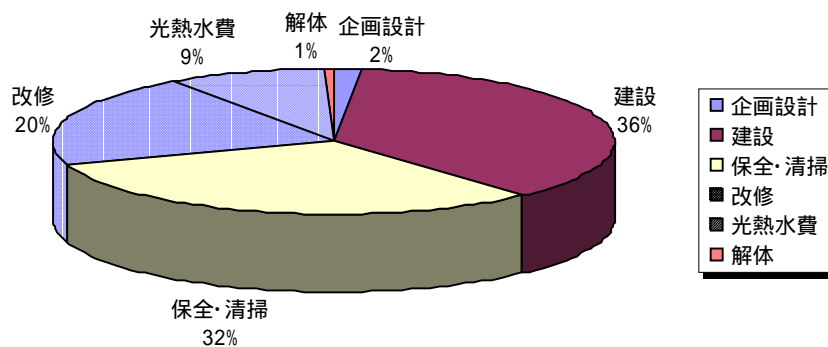
資料表3

項目	経費 (単位:百万円)
企画設計	101
建設	2,104
保全・清掃	1,834
改修	1,170
光熱水費	518
解体	36
合計	5,763

資料表4

建物概要	
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地下1階、地上2階
延床面積	3,374.83 m ²

資料図4 井草地域区民センター ライフサイクルコスト



(2) 荻窪保育園・荻窪敬老会館（併設）（平成10年度竣工）

保育園と敬老会館の併設施設なので、一体の建物としてライフサイクルコストを算出しました。

全体の26%が建設費です。72%が保全・清掃費、改修費及び光熱水費といった施設維持費になっています。

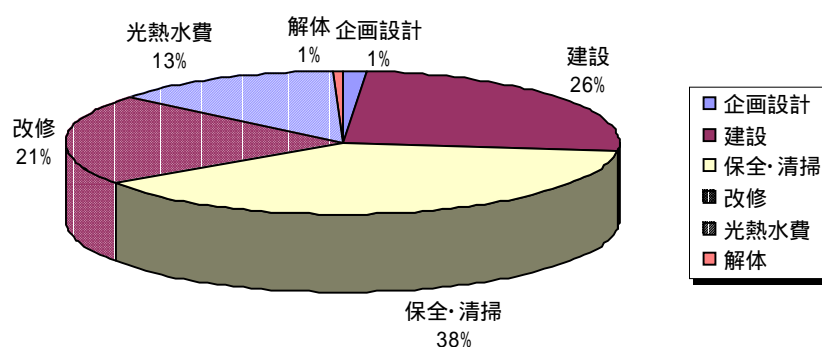
資料表5

項目	経費 (単位:百万円)
企画設計	17
建設	343
保全・清掃	516
改修	278
光熱水費	178
解体	9
合計	1,341

資料表6

建物概要	
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上2階
延床面積	651.10 m ²

資料図5 荻窪保育園・荻窪敬老会館 ライフサイクルコスト



(3) 井萩中学校（平成 11 年度竣工）

建設費は 44% です。このなかには、校庭を含めた建物周囲の整備に要する費用も含まれています。54% が保全・清掃費、改修費及び光熱水費といった施設維持費になっています

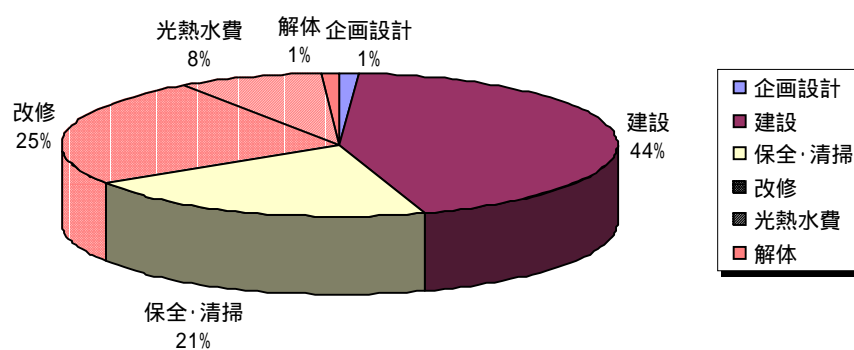
資料表 7

項 目	経 費 (単位:百万円)
企画設計	83
建 設	3,203
保全・清掃	1,535
改 修	1,811
光熱水費	601
解 体	84
合 計	7,317

資料表 8

概 建 物 要	
構 造	鉄筋コンクリート造一部 鉄骨造
階 数	地上 4 階
延床面積	8,269.64 m ²

資料図 6 井萩中学校 ライフサイクルコスト



杉並区施設一覧

平成15年4月1日現在

No.	施設名称	用途種別	併設施設	竣工年度	延床面積	備考
1	本庁舎東棟	庁舎等	中棟 西棟	H04	11,639	
2	本庁舎中棟	庁舎等	東棟 西棟	H03	9,614	
3	本庁舎西棟(校庭下駐車場)	庁舎等	東棟 中棟	H02	3,560	
4	本庁舎西棟(校舎下駐車場)	庁舎等	東棟 中棟	H01	1,858	
5	本庁舎西棟	庁舎等	東棟 中棟	H01	10,567	
6	職員能力開発センター	庁舎等		S57	994	
7	みなみ阿佐ヶ谷ビル	庁舎等		-	686	借上げ
8	瑞穂ビル	庁舎等		-	803	借上げ
9	永福和泉区民事務所方南和泉会議室	庁舎等	方南会館	S57	488	
10	永福和泉区民事務所下高永福多目的会議室	庁舎等		S40	347	
11	高円寺区民事務所和田会議室	庁舎等	和田中央敬老会館 中学校適応指導教室	S45	155	
12	高円寺区民事務所堀ノ内松ノ木会議室	庁舎等	ケア24松ノ木	S39	326	
13	高円寺区民事務所高円寺中央会議室	庁舎等		S61	561	
14	阿佐谷区民事務所高円寺北多目的会議室	庁舎等		S62	534	
15	高円寺区民事務所馬橋会議室	庁舎等		H03	405	
16	阿佐谷区民事務所	庁舎等		H05	604	
17	荻窪区民事務所天沼会議室	庁舎等		S41	466	
18	阿佐谷区民事務所成田会議室	庁舎等	ケア24成田	S46	181	
19	荻窪区民事務所荻窪会議室	庁舎等		S50	508	
20	西荻区民事務所上荻窪会議室	庁舎等	上荻窪敬老会館 ケア24上荻	S38	211	
21	井草区民事務所清查中通多目的会議室	庁舎等		S54	405	
22	井草区民事務所	庁舎等		H05	562	
23	西荻区民事務所上井草多目的会議室	庁舎等		S44	283	
24	高井戸区民事務所宮前分室	庁舎等	宮前図書館	S47	359	
25	高井戸区民事務所	庁舎等	高井戸児童館 高井戸西災害備蓄倉庫 高井戸会議室含	S57	542	
26	永福和泉区民事務所	庁舎等	永福和泉地域区民センター 東京都水道局	H13	123	
27	高円寺区民事務所	庁舎等	高円寺地域区民センター 社会教育センター	H13	109	
28	西荻区民事務所	庁舎等	西荻地域区民センター 勤労福祉会館 桃井災害備蓄倉庫	H13	94	
29	荻窪区民事務所	庁舎等	荻窪地域区民センター	H13	100	
30	東福祉事務所	庁舎等	高円寺障害者交流館	H13	1,273	
31	西福祉事務所(増築)	庁舎等		S48	54	
32	西福祉事務所(増築)	庁舎等		S45	91	
33	西福祉事務所	庁舎等		S35	870	
34	南福祉事務所	庁舎等	障害者福祉会館	S56	874	
35	(旧)南土木公園事務所	庁舎等	和泉水防倉庫	S47	447	
36	南公園緑地事務所	庁舎等	こども発達センター 上高井戸児童館 高井戸災害備蓄倉庫	H08	888	
37	北公園緑地事務所	庁舎等	北土木事務所	S54	438	
38	杉並児童交通公園管理事務所	庁舎等		S46	240	
39	大田黒公園管理事務所	庁舎等		S56	157	
40	馬橋公園管理事務所	庁舎等		S59	108	
41	蚕糸の森公園管理事務所	庁舎等		S60	38	
42	塚山公園管理事務所	庁舎等		S62	383	
43	井草森公園管理事務所	庁舎等	井草災害備蓄倉庫	H07	2,564	
44	杉並区東清掃事務所	庁舎等	シルバー人材センター方南分室 あすなる作業所	S53	1,876	
45	杉並区西清掃事務所	庁舎等		S41	904	
46	杉並区西清掃事務所下井草分室	庁舎等		S58	608	
47	杉並区杉並中継所	庁舎等		H08	6,312	
48	杉並区清掃事業所	庁舎等	高円寺体育館	H11	2,364	
49	杉並区清掃事業所高井戸分室	庁舎等		H11	749	
50	杉並区清掃事業所高井戸分室車庫	庁舎等		H11	1,483	
51	久我山事業所	庁舎等		S62	204	
52	和泉事業所	庁舎等		S63	335	
53	男女平等推進センター	庁舎等	児童青少年センター 高齢者ゲートボール場	H09	506	
54	荻窪サービスコーナー	庁舎等		S56	99	

No.	施設名称	用途種別	併設施設	竣工年度	延床面積	備考
55	永福和泉区民事務所桜上水北分室	庁舎等	桜上水北会議室含	H08	201	
56	荻窪地域区民センター	集会施設	荻窪区民事務所	S53	3,718	
57	高井戸地域区民センター	集会施設		S57	4,473	
58	高井戸地域区民センター(屋外便所)	集会施設		S57	40	
59	西荻地域区民センター	集会施設	西荻区民事務所 勤労福祉会館 桃井 災害備蓄倉庫	S59	2,820	
60	阿佐谷地域区民センター	集会施設	杉並区NPO・ボランティア活動推進セ ンター 阿佐谷キック・オフ/オフィス	S59	2,770	
61	高円寺地域区民センター	集会施設	高円寺区民事務所 社会教育センター	S63	3,894	
62	永福和泉地域区民センター	集会施設	永福和泉区民事務所 東京都水道局	H03	3,328	
63	井草地域区民センター	集会施設		H05	3,375	
64	梅里区民集会所	集会施設		S57	243	
65	上高井戸区民集会所	集会施設		S59	296	
66	四宮区民集会所	集会施設		S59	299	
67	西荻南区民集会所	集会施設	西荻南児童館	S63	348	
68	方南区民集会所	集会施設		H02	609	
69	下高井戸区民集会所	集会施設	下高井戸運動場	H03	553	
70	本天沼区民集会所	集会施設		H04	434	
71	和田区民集会所	集会施設	和田障害者交流館 和田小学校	H06	454	
72	八成区民集会所	集会施設		H08	471	
73	久我山会館	集会施設		H01	825	
74	方南会館	集会施設	永福和泉区民事務所方南和泉会議室	S57	643	
75	高円寺会館	集会施設	高円寺北保育園	S42	577	
76	浜田山会館	集会施設	ケア24浜田山	H05	799	
77	和田堀会館	集会施設		S44	220	
78	杉並会館	集会施設		S42	4,093	
79	勤労福祉会館	集会施設	西荻区民事務所 西荻地域区民セン ター 桃井災害備蓄倉庫	S59	2,914	
80	社会教育センター	集会施設	高円寺区民事務所 高円寺地域区民 センター	S63	4,003	
81	阿佐谷南児童館	児童館	なでしこ生活園	S45	1,438	
82	方南児童館	児童館	方南敬老会館	S63	831	
83	堀ノ内南児童館	児童館	堀ノ内幼稚園	S49	550	
84	堀ノ内東児童館	児童館	堀ノ内東保育園 都営住宅	S46	866	
85	松ノ木児童館	児童館	松ノ木保育園 松ノ木災害備蓄倉庫	S49	619	
86	大宮児童館	児童館	大宮保育園	S44	148	
87	高円寺北児童館	児童館		S44	497	
88	高円寺東児童館	児童館	高円寺東敬老会館	S45	449	
89	宮前児童館	児童館		S44	458	
90	宮前北児童館	児童館		S47	557	
91	本天沼児童館	児童館	本天沼保育園	S45	415	
92	下井草児童館	児童館	下井草敬老会館 下井草保育園	S54	598	
93	井草児童館	児童館	井草中央敬老会館 井草保育園	S49	545	
94	上井草児童館	児童館		S54	600	
95	高井戸西児童館	児童館	高井戸西敬老会館	S47	515	
96	上高井戸児童館	児童館	こども発達センター 高井戸災害備蓄 倉庫 南公園緑地事務所	H08	592	
97	上荻児童館	児童館	上荻保育園	S49	541	
98	天沼児童館	児童館		S59	581	
99	荻窪北児童館	児童館	荻窪北保育園	S49	332	
100	荻窪児童館	児童館		S44	332	
101	松庵児童館	児童館	松庵保育園	S50	524	
102	西荻北児童館	児童館		S45	462	
103	高円寺南児童館	児童館	高円寺保健センター	S51	634	
104	阿佐谷児童館	児童館		S46	471	
105	善福寺児童館	児童館		S53	662	
106	今川児童館	児童館	今川保育園	S54	599	
107	下高井戸児童館	児童館		S53	594	
108	永福南児童館	児童館	永福南保育園 永福災害備蓄倉庫	S52	524	
109	浜田山児童館	児童館	浜田山災害備蓄倉庫	S55	600	
110	成田児童館	児童館	成田保育園	S45	429	
111	高井戸児童館	児童館	高井戸区民事務所 高井戸西災害備 蓄倉庫	S57	1,121	

No.	施設名称	用途種別	併設施設	竣工年度	延床面積	備考
112	和泉児童館	児童館		S58	809	
113	成田西児童館	児童館		S58	841	
114	善福寺北児童館	児童館		S59	593	
115	四宮森児童館	児童館		S59	878	
116	高円寺中央児童館	児童館		S60	608	
117	東原児童館	児童館		S61	686	
118	和田中央児童館	児童館		S61	600	
119	西荻南児童館	児童館	西荻南区民集会所	S63	580	
120	馬橋児童館	児童館		H03	602	
121	桃井児童館	児童館		H11	600	
122	松ノ木小学童クラブ	児童館	松ノ木小学校内	S53	82	
123	久我山学童クラブ	児童館	久我山小学校舎内	S54	64	
124	新泉学童クラブ	児童館	新泉小学校内	S41	81	
125	和泉北学童クラブ	児童館		S56	88	
126	下井草第二学童クラブ	児童館		H11	99	
127	浜田山第二学童クラブ	児童館	浜田山小学校内 男女平等推進センター 高齢者ゲート ボール場	H11	119	
128	児童青少年センター	児童館		H09	2,361	
129	杉並保育園	保育園		S35	417	
130	堀ノ内保育園	保育園		S47	671	
131	井荻保育園	保育園		H02	592	
132	上高井戸保育園(増築)	保育園	都営住宅	S50	68	
133	上高井戸保育園	保育園	都営住宅	S36	208	
134	中瀬保育園	保育園	中瀬寮	H04	760	
135	下高井戸保育園	保育園	下高井戸敬老会館	S39	331	
136	高井戸保育園	保育園	都営住宅	S39	309	
137	西田保育園	保育園	西田敬老会館	S39	322	
138	大宮前保育園	保育園	大宮前敬老会館	S40	331	
139	馬橋保育園	保育園	馬橋敬老会館	S40	343	
140	荻窪保育園	保育園	荻窪敬老会館	H10	429	
141	四宮保育園	保育園	四宮敬老会館	S41	356	
142	高円寺北保育園	保育園	高円寺会館	S42	330	
143	天沼保育園	保育園	天沼敬老会館	S42	484	
144	和泉保育園	保育園	和泉敬老会館	S43	365	
145	阿佐谷南保育園	保育園		S43	612	
146	大宮保育園	保育園	大宮児童館	S44	604	
147	高円寺南保育園	保育園	高円寺南敬老会館	S44	616	
148	上井草保育園	保育園		S45	633	
149	成田保育園	保育園	成田児童館	S45	499	
150	本天沼保育園	保育園	本天沼児童館	S45	647	
151	宮前保育園	保育園		S45	621	
152	堀ノ内東保育園	保育園	堀ノ内東児童館 都営住宅	S46	817	
153	久我山東保育園	保育園	久我山独身寮	S47	571	
154	荻窪南保育園	保育園		S47	663	
155	西荻北保育園	保育園	西荻北敬老会館	S48	649	
156	高井戸東保育園	保育園	高井戸東敬老会館	S48	650	
157	阿佐谷東保育園	保育園		S49	657	
158	上荻保育園	保育園	上荻児童館	S49	675	
159	井草保育園	保育園	井草中央敬老会館 井草児童館	S49	668	
160	松ノ木保育園	保育園	松ノ木児童館 松ノ木災害備蓄倉庫	S49	604	
161	荻窪北保育園	保育園	荻窪北児童館	S49	642	
162	阿佐谷北保育園	保育園	阿佐谷北敬老会館	S50	651	
163	松庵保育園	保育園	松庵児童館	S50	713	
164	永福南保育園	保育園	永福南児童館 永福災害備蓄倉庫 善福寺敬老会館 善福寺災害備蓄倉庫	S52	726	
165	善福寺保育園	保育園		S51	648	
166	久我山保育園	保育園	久我山敬老会館	S52	643	
167	和田保育園	保育園		S52	673	
168	永福北保育園	保育園		S52	758	
169	浜田山保育園	保育園	浜田山敬老会館	S53	752	
170	高円寺東保育園	保育園		S53	786	
171	今川保育園	保育園	今川児童館	S54	706	

No.	施設名称	用途種別	併設施設	竣工年度	延床面積	備考
172	下井草保育園	保育園	下井草敬老会館 下井草児童館	S54	814	
173	荻窪東保育園	保育園	荻窪東敬老会館	S61	631	
174	桃井グループ保育室	保育園	桃井敬老会館	H13	165	
175	下高井戸運動場	運動施設	下高井戸区民集会所	H03	562	
176	松ノ木運動場	運動施設		S46	268	
177	永福体育館	運動施設		S43	1,006	
178	大宮前体育館	運動施設		S41	984	
179	高円寺体育館	運動施設	杉並区清掃事業所	H11	1,569	
180	妙正寺体育館	運動施設		S37	1,163	
181	阿佐谷けやき公園プール	運動施設		S56	379	
182	関根文化公園プール	運動施設		S50	737	
183	高井戸温水プール	運動施設	高井戸地域区民センター(屋外便所) 高齢者活動支援センター	S57	2,020	
184	和田堀公園プール	運動施設		S39	680	
185	杉並第十小温水プール	運動施設	杉十小学校	S60	1,856	
186	荻窪体育館	運動施設		H03	2,324	
187	上井草スポーツセンター	運動施設		H09	10,279	
188	和田堀公園野球場	運動施設		S50	132	
189	井草森公園運動場	運動施設		H07	468	
190	高齢者活動支援センター	高齢者施設	高井戸地域区民センター(屋外便所) 高井戸温水プール	S57	2,531	
191	上荻窪敬老会館	高齢者施設	西荻区民事務所上荻窪会議室 ケア24 上荻	S38	182	
192	下高井戸敬老会館	高齢者施設	下高井戸保育園	S39	191	
193	西田敬老会館	高齢者施設	西田保育園	S39	174	
194	堀ノ内松ノ木敬老会館	高齢者施設	堀ノ内・松ノ木ボランティア室	H01	378	
195	阿佐谷敬老会館	高齢者施設	産業商工会館	S40	162	
196	高円寺北敬老会館	高齢者施設	高円寺北ふれあいの家	H01	289	
197	馬橋敬老会館	高齢者施設	馬橋保育園	S40	184	
198	大宮前敬老会館	高齢者施設	大宮前保育園	S40	199	
199	荻窪敬老会館	高齢者施設	荻窪保育園	H10	222	
200	四宮敬老会館	高齢者施設	四宮保育園	S41	203	
201	井草敬老会館	高齢者施設	井草社会教育会館	S41	202	
202	天沼敬老会館	高齢者施設	天沼保育園	S42	222	
203	上高井戸敬老会館	高齢者施設		H10	247	
204	和泉敬老会館	高齢者施設	和泉保育園	S43	194	
205	高円寺南敬老会館	高齢者施設	高円寺南保育園	S44	199	
206	桃井敬老会館	高齢者施設	桃井グループ保育室	S44	225	
207	高円寺東敬老会館	高齢者施設	高円寺東児童館	S45	237	
208	和田中央敬老会館	高齢者施設	高円寺区民事務所和田会議室 中学 校適応指導教室	S45	199	
209	高井戸西敬老会館	高齢者施設	高井戸西児童館	S47	243	
210	西荻北敬老会館	高齢者施設	西荻北保育園	S48	230	
211	高井戸東敬老会館	高齢者施設	高井戸東保育園	S48	212	
212	井草中央敬老会館	高齢者施設	井草保育園 井草児童館	S49	227	
213	阿佐谷北敬老会館	高齢者施設	阿佐谷北保育園	S50	219	
214	善福寺敬老会館	高齢者施設	善福寺保育園 善福寺災害備蓄倉庫	S51	219	
215	久我山敬老会館	高齢者施設	久我山保育園	S52	247	
216	浜田山敬老会館	高齢者施設	浜田山保育園	S53	235	
217	下井草敬老会館	高齢者施設	下井草保育園 下井草児童館 下井草 ボランティア室	S54	330	
218	永福敬老会館	高齢者施設	堀ノ内・松ノ木ボランティア室	S59	315	
219	荻窪東敬老会館	高齢者施設	荻窪東保育園	S61	269	
220	大宮堀ノ内敬老会館	高齢者施設	こすもす生活園	H04	299	
221	梅里堀ノ内敬老会館	高齢者施設	梅里堀ノ内災害備蓄倉庫	H09	288	
222	方南敬老会館	高齢者施設	方南児童館	H11	163	
223	高齢者ゲートボール場	高齢者施設	児童青少年センター 男女平等推進セ ンター	H09	29	
224	高円寺北ふれあいの家	高齢者施設	高円寺北敬老会館	H01	434	
225	清水ふれあいの家	高齢者施設	シルバー人材センター清水分室	H04	446	
226	下井草ふれあいの家	高齢者施設	桃井第五小学校	H06	502	
227	荻窪ふれあいの家	高齢者施設	シルバークラザ 荻窪含	H06	704	
228	上荻ふれあいの家	高齢者施設		H07	515	

No.	施設名称	用途種別	併設施設	竣工年度	延床面積	備考
229	松ノ木ふれあいの家	高齢者施設	都営住宅集会所	H08	524	
230	上井草ふれあいの家	高齢者施設	上井草園	H08	720	
231	桃三ふれあいの家	高齢者施設	桃井第三小学校内	H11	188	
232	八成ふれあいの家	高齢者施設	八成小学校内	H11	213	
233	大宮ふれあいの家	高齢者施設	大宮中学校	H11	207	
234	宮前ふれあいの家	高齢者施設		H12	1,044	
235	方南ふれあいの家	高齢者施設	方南小学校	H12	130	
236	松溪ふれあいの家	高齢者施設	松溪中学校	H12	224	
237	和田ふれあいの家	高齢者施設	和田みどりの里	H04	502	借上げ
238	和泉ふれあいの家	高齢者施設	和泉みどりの里	H05	477	借上げ
239	阿佐谷北ふれあいの家	高齢者施設	福祉機器展示センター-含	H08	1,277	借上げ
240	永福ふれあいの家	高齢者施設		H12	1,041	借上げ
241	上井草園	高齢者施設	上井草ふれあいの家	H08	3,214	
242	湯の里「杉菜」(旧湯河原すぎなみ荘)	保養所		S58	3,428	
243	ユニファー岩櫃(旧すぎなみ自然村)	保養所		H06	6,965	
244	富士学園	校外施設		H02	3,727	
245	富士学園(職員住宅)	校外施設		H02	84	
246	弓ヶ浜クラブ(旧弓ヶ浜学園)(所長室増築)	校外施設		S56	45	
247	弓ヶ浜クラブ(旧弓ヶ浜学園)	校外施設		S54	3,977	
248	中央図書館(自転車置場)	図書館		S57	21	
249	中央図書館	図書館		S57	4,397	
250	永福図書館	図書館		S40	1,191	
251	柿木図書館	図書館		S40	1,163	
252	高円寺図書館	図書館		S42	1,895	
253	宮前図書館	図書館	高井戸区民事務所宮前分室	S47	1,974	
254	成田図書館	図書館		S60	851	
255	西荻図書館	図書館		H01	1,195	
256	阿佐谷図書館	図書館		H04	1,087	
257	南荻窪図書館	図書館		H05	1,061	
258	下井草図書館	図書館		H08	1,104	
259	高井戸図書館	図書館	高井戸中学校	H09	1,623	
260	杉並保健所	保健所等	荻窪保健センター 保健医療センター ケア24荻窪	H10	3,432	
261	荻窪保健センター	保健所等	杉並保健所 保健医療センター ケア24 荻窪	H10	338	
262	高井戸保健センター(増築)	保健所等		S55	155	
263	高井戸保健センター(増築)	保健所等		S55	48	
264	高井戸保健センター	保健所等		S41	1,192	
265	高円寺保健センター	保健所等	高円寺南児童館	S51	1,479	
266	高円寺保健センター分室	保健所等		S41	287	
267	上井草保健センター	保健所等		S59	815	
268	和泉保健センター	保健所等		S54	620	
269	衛生試験所	保健所等	高井戸保健センター(増築)	S55	1,592	
270	保健医療センター	保健所等	杉並保健所 荻窪保健センター ケア24 荻窪	H10	2,567	
271	杉並区歯科保健医療センター	保健所等		S49	360	
272	障害者福祉会館	障害者施設	南福祉事務所	S56	1,441	
273	杉並視覚障害者会館	障害者施設		S56	167	
274	あすなる作業所	障害者施設	シルバー人材センター方南分室 杉並 区東清掃事務所	S53	917	
275	すぎのき生活園(すぎのき棟)	障害者施設		S57	1,525	
276	あけぼの作業所	障害者施設		S62	1,366	
277	ひまわり作業所	障害者施設		H06	1,350	
278	こすもす生活園	障害者施設	大宮堀ノ内敬老会館	H04	794	
279	すぎのき生活園(けやき棟)	障害者施設		H05	910	
280	和田障害者交流館	障害者施設	和田区民集会所 和田小学校	H06	302	
281	なのはな生活園	障害者施設		H11	1,019	
282	高円寺障害者交流館	障害者施設	東福祉事務所	H13	391	
283	なでしこ生活園	障害者施設	阿佐谷南児童館	H15	479	
284	久我山独身寮	職員用施設	久我山東保育園	S47	301	
285	堀ノ内家族住宅	職員用施設		S48	1,357	
286	中瀬寮	職員用施設	中瀬保育園	H04	755	
287	職員防災住宅	職員用施設		H13	627	

No.	施設名称	用途種別	併設施設	竣工年度	延床面積	備考
288	職員会館	職員用施設		S47	828	
289	教職員研修所(秋川荘)	職員用施設		H07	1,180	
290	荻窪教職員住宅A棟	職員用施設		H02	437	
291	荻窪教職員住宅B棟	職員用施設		H02	646	
292	四宮教職員住宅	職員用施設		S45	1,312	
293	高井戸災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	こども発達センター	H08	247	
294	松ノ木災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	松ノ木保育園	S49	150	
295	和泉災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S49	90	
296	善福寺災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	善福寺敬老会館	S51	30	
297	久我山災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S52	65	
298	永福災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	永福南保育園 永福南児童館	S52	43	
299	和田災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S52	40	
300	成田西災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S52	90	
301	上井草災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S52	30	
302	下高井戸災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S53	45	
303	宮前災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S55	90	
304	堀ノ内災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S55	90	
305	久我山第二災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S55	52	
306	浜田山災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	浜田山児童館	S55	77	
307	永福第二災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S55	30	
308	上井草第二災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	上井草第二災害備蓄倉庫(水防倉庫・ 管理人室)	S56	402	
309	松ノ木第二災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S56	72	
310	高井戸西災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	高井戸区民事務所 高井戸児童館	S57	108	
311	善福寺第二災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S57	124	
312	和泉第二災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S58	150	
313	桃井災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	西荻区民事務所 西荻地域区民セン ター 勤労福祉会館	S59	71	
314	高円寺北災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S59	156	
315	和田第二災害備蓄倉庫	備蓄倉庫		S61	165	
316	井草災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	井草森公園管理事務所	H07	300	
317	梅里堀ノ内災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	梅里堀ノ内敬老会館	H09	100	
318	阿佐谷南災害備蓄倉庫	備蓄倉庫	東棟 中棟 西棟	H01	238	
319	井草四丁目アパート	住宅		S53	932	
320	上井草四丁目第二アパート	住宅		S57	932	
321	上井草四丁目第二アパート集会所	住宅		S57	39	
322	方南一丁目第二アパート1号棟	住宅		S48	618	
323	方南一丁目第二アパート2号棟	住宅		S48	618	
324	方南一丁目第二アパート3号棟	住宅		S48	463	
325	方南一丁目第二アパート4号棟	住宅		S48	435	
326	方南一丁目第二アパート集会所	住宅		S48	39	
327	下高井戸五丁目アパート	住宅		S52	5,503	
328	下高井戸五丁目アパート集会所	住宅		S52	50	
329	久我山四丁目アパート18号棟	住宅		S50	1,222	
330	久我山四丁目アパート24号棟	住宅		S50	508	
331	久我山四丁目アパート集会所	住宅		S50	36	
332	下高井戸一丁目アパート1号棟	住宅		S56	676	
333	下高井戸一丁目アパート2号棟	住宅		S56	676	
334	下高井戸一丁目アパート集会所	住宅		S56	39	
335	本天沼二丁目第二アパート26号棟	住宅		S51	596	
336	本天沼二丁目第二アパート28号棟	住宅		S51	496	
337	本天沼二丁目第二アパート集会所	住宅		S51	39	
338	上井草二丁目アパート16号棟	住宅		S48	602	
339	上井草二丁目アパート23号棟	住宅		S48	429	
340	高井戸東四丁目アパート	住宅		S48	1,240	
341	高井戸東四丁目アパート集会所	住宅		S48	36	
342	井草一丁目アパート1号棟	住宅		S53	1,778	
343	井草一丁目アパート3号棟	住宅		S55	902	
344	井草一丁目アパート集会所	住宅		S53	39	
345	下井草二丁目アパート8号棟	住宅		S50	441	
346	下井草二丁目アパート19号棟	住宅		S50	1,044	
347	下井草二丁目アパート集会所	住宅		S50	29	

No.	施設名称	用途種別	併設施設	竣工年度	延床面積	備考
348	松ノ木二丁目第二アパート6号棟	住宅		S58	1,508	
349	松ノ木二丁目第二アパート7号棟	住宅		S60	781	
350	松ノ木二丁目第二アパート集会所	住宅		S60	40	
351	向井町第二住宅	住宅		S25	35	
352	井草三丁目第二アパート3号棟	住宅		S60	681	
353	井草三丁目第二アパート14号棟	住宅		S60	1,363	
354	井草三丁目第二アパート15号棟	住宅		S60	681	
355	井草三丁目第二アパート集会所	住宅		S60	50	
356	今川三丁目アパート	住宅		S62	901	
357	上井草一丁目アパート11号棟	住宅		S57	953	
358	上井草一丁目アパート14号棟	住宅		S55	522	
359	上井草一丁目アパート19号棟	住宅		S55	762	
360	上井草一丁目アパート集会所	住宅		S55	39	
361	高井戸東四丁目第二アパート13号棟	住宅		S50	1,016	
362	高井戸東四丁目第二アパート18号棟	住宅	集会室	S61	710	
363	高井戸東四丁目第三アパート16号棟	住宅	集会室	S59	699	
364	高井戸東四丁目第三アパート18号棟	住宅		S59	699	
365	高井戸東四丁目第三アパート20号棟	住宅		S59	699	
366	高井戸東四丁目第三アパート22号棟	住宅		S59	699	
367	高井戸東四丁目第三アパート24号棟	住宅		S59	699	
368	下井草四丁目アパート	住宅		S51	1,233	
369	下井草四丁目アパート集会所	住宅		S51	39	
370	善福寺三丁目アパート9号棟	住宅		S50	705	
371	善福寺三丁目アパート10号棟	住宅		S50	580	
372	善福寺三丁目アパート14号棟	住宅		S50	392	
373	成田東二丁目第二アパート	住宅		H01	1,333	
374	上井草三丁目アパート12号棟	住宅		S54	762	
375	上井草三丁目アパート14号棟	住宅		S54	762	
376	上井草三丁目アパート集会所	住宅		S54	36	
377	高井戸西二丁目アパート26号棟	住宅		S63	1,287	
378	高井戸西二丁目アパート26-A号棟	住宅		H01	1,209	
379	高井戸西二丁目アパート26-B号棟	住宅		H01	698	
380	高井戸西二丁目アパート集会所	住宅		H01	75	
381	宮前四丁目アパート1号棟	住宅		H02	639	
382	宮前四丁目アパート2号棟	住宅		H02	672	
383	宮前四丁目アパート3号棟	住宅		H02	672	
384	宮前四丁目アパート4号棟	住宅		H02	672	
385	宮前四丁目アパート5号棟	住宅		H02	672	
386	宮前四丁目アパート集会所	住宅		H02	70	
387	久我山四丁目第二アパート13号棟	住宅		H04	1,006	
388	久我山四丁目第二アパート14号棟	住宅		H04	1,415	
389	久我山四丁目第二アパート15号棟	住宅	集会室	H04	1,163	
390	ベル・サラン西荻北	住宅	オーナー住宅他	H06	740	借上げ
391	ベル・サラン下井草	住宅		H06	803	借上げ
392	ベル・サラン高円寺北	住宅	オーナー住宅他	H08	655	一部借上げ
393	ベル・サラン上高井戸	住宅		H08	1,135	借上げ
394	ベル・サラン西荻南	住宅		H09	901	借上げ
395	和田みどりの里	住宅	和田ふれあいの家	H04	1,786	借上げ
396	上高井戸みどりの里1、2号棟	住宅		H04	1,586	
397	上高井戸みどりの里3、4号棟	住宅		H05	1,595	
398	松庵みどりの里	住宅		H06	479	借上げ
399	高円寺南みどりの里	住宅	オーナー住宅	H06	912	借上げ
400	和泉みどりの里	住宅	和泉ふれあいの家・オーナー住宅	H06	941	借上げ
401	南荻窪みどりの里	住宅		H07	1,070	借上げ
402	浜田山みどりの里	住宅	浜田山北第二自転車駐車場	H07	1,220	借上げ
403	井草みどりの里	住宅		H08	857	借上げ
404	天沼みどりの里	住宅		H08	1,089	借上げ
405	下井草みどりの里	住宅		H08	946	借上げ
406	堀ノ内みどりの里	住宅	オーナー住宅	H08	649	借上げ
407	宮前みどりの里	住宅		H10	942	借上げ
408	荻窪みどりの里	住宅		H10	966	借上げ

No.	施設名称	用途種別	併設施設	竣工年度	延床面積	備考
409	桃井みどりの里	住宅		H11	1,022	借上げ
410	井草第二みどりの里	住宅		H12	1,032	借上げ
411	杉並区NPO・ボランティア活動推進センター	その他	阿佐谷地域区民センター 阿佐谷キック・オフ/オフィス	H15	187	
412	産業商工会館	その他	阿佐谷敬老会館	S40	1,666	
413	阿佐谷キック・オフ/オフィス	その他	阿佐谷地域区民センター 杉並区NPO・ボランティア活動推進センター	H15	149	
414	(旧)高円寺公益質屋	その他		S27	144	
415	シルバー人材センター 方南分室	その他	あすなる作業所 杉並区東清掃事務所	S53	553	
416	シルバー人材センター 清水分室	その他	清水ふれあいの家	H04	784	
417	永福ボランティア室	その他	永福敬老会館	S60	70	
418	下井草ボランティア室	その他	下井草敬老会館	S55	45	
419	堀ノ内・松ノ木ボランティア室	その他	堀ノ内松ノ木敬老会館	H06	43	
420	(財)杉並区障害者雇用支援事業団事業所	その他		H02	343	
421	こども発達センター	その他	上高井戸児童館 高井戸災害備蓄倉庫 南公園緑地事務所	H08	1,350	
422	馬橋不燃化促進住宅	その他		S60	458	
423	和田不燃化促進住宅	その他		S61	406	
424	南土木事務所	その他		S53	995	
425	北土木事務所	その他	北公園緑地事務所	S54	438	
426	和泉水防倉庫	その他	(旧)南土木公園事務所	S49	54	
427	上井草第二災害備蓄倉庫(水防倉庫・管理人室)	その他	上井草第二災害備蓄倉庫	S56	41	
428	中学校適応指導教室	その他	高円寺区民事務所和田会議室 和田中央敬老会館	H13	213	
429	済美教育研究所	その他		H01	2,999	
430	科学館	その他		S43	2,762	
431	井草社会教育会館	その他	井草敬老会館	S41	564	
432	荻窪南第一自転車駐車場	その他		H07	1,449	
433	荻窪東地下自転車駐車場	その他		H05	871	
434	新高円寺地下自転車駐車場	その他		H07	2,246	
435	井荻南地下自転車駐車場	その他		H10	1,125	
436	井荻北地下自転車駐車場	その他		H10	545	
437	荻窪西自転車駐車場	その他		H09	1,241	
438	荻窪北第一自転車駐車場	その他		H06	1,054	
439	荻窪北第二自転車駐車場	その他		H13	437	
440	方南町西自転車駐車場	その他		H05	572	
441	浜田山北第二自転車駐車場	その他		H07	664	
442	下井草自転車集積所	その他		H05	823	
443	永福自転車集積所	その他		H01	156	
444	西田ゆうゆうハウス	その他	西田小学校、郷土資料展示室含	H06	621	
445	杉九ゆうゆうハウス	その他	杉九小学校	H09	214	
446	ケア24上井草	その他	上井草ふれあいの家 上井草園	H08	84	
447	ケア24荻窪	その他	杉並保健所 荻窪保健センター 保健医療センター	H10	90	
448	ケア24上荻	その他	西荻区民事務所上荻窪会議室 上荻窪敬老会館	H13	90	
449	ケア24成田	その他	阿佐谷区民事務所成田会議室	H13	195	
450	ケア24松ノ木	その他	高円寺区民事務所堀ノ内松ノ木会議室	H13	83	
451	ケア24浜田山	その他	浜田山会館	H13	95	
452	ケア24西荻	その他	西荻診療所内	H06	35	借上げ
453	ケア24阿佐谷	その他	河北総合病院内	H06	86	借上げ
454	ケア24和田	その他	ブース記念病院グレイス内	H07	150	借上げ
455	ケア24高井戸	その他	浴風会ケアハウス内	H08	203	借上げ
456	ケア24堀ノ内	その他	ウェルファー内	H11	84	借上げ
457	ケア24荻窪北	その他	喜屋ビル内	H14	72	借上げ
458	ケア24下井草	その他	小林ビル内	H14	60	借上げ
459	消費者センター	その他		S47	499	借上げ
460	杉並リサイクル協会	その他		S28	158	
461	リサイクルひろば高井戸	その他		H11	751	借上げ
462	妙法寺公衆便所	その他		S61	24	
463	阿佐谷駅南口公衆便所	その他		H11	33	
464	荻窪駅南口通り公衆便所	その他		S54	14	
465	高円寺駅北口公衆便所	その他		H01	21	

No.	施設名称	用途種別	併設施設	竣工年度	延床面積	備考
466	西永福公衆便所	その他		H01	30	
467	富士見丘公衆便所	その他		H02	26	
468	西高井戸公衆便所	その他		H04	20	
469	和田公衆便所	その他		S62	25	
470	東高円寺公衆便所	その他		H05	20	
471	桃井公衆便所	その他		H06	20	
472	永泉寺坂公衆便所	その他		S44	18	
473	矢頭公衆便所	その他		H09	20	
474	高円寺北公衆便所	その他		H03	24	
475	妙正寺公衆便所	その他		H07	28	
476	高円寺中央公衆便所	その他		H06	20	
477	高井戸西公衆便所	その他		S48	16	
478	堀ノ内公衆便所	その他		H11	17	
479	郷土博物館(外便所)	その他		S63	3	
480	郷土博物館	その他		S63	1,299	
481	郷土博物館(長屋門)	その他		S63	108	
482	郷土博物館(古民家)	その他		S63	86	
483	松ノ木古代竪穴住居址上屋	その他		S60	61	
484	松ノ木古代復原住居	その他		H01	52	
485	杉並第一小学校	小学校		S32	4,163	
486	杉並第二小学校	小学校		S35	6,404	
487	杉並第三小学校	小学校		S47	5,068	
488	杉並第四小学校	小学校		H04	4,390	
489	杉並第五小学校	小学校		S33	5,471	
490	杉並第六小学校	小学校		S39	5,114	
491	杉並第七小学校	小学校		S41	5,496	
492	杉並第八小学校	小学校		S42	4,886	
493	杉並第九小学校	小学校	杉九ゆうゆうハウス	S45	5,823	
494	杉並第十小学校	小学校	杉並第十小温水プール	S61	5,986	
495	若杉小学校	小学校		S43	5,180	
496	西田小学校	小学校	西田ゆうゆうハウス	S42	6,514	
497	東田小学校	小学校		S47	5,517	
498	馬橋小学校	小学校		S47	5,563	
499	桃井第一小学校	小学校		S39	5,635	
500	桃井第二小学校	小学校		S40	5,288	
501	桃井第三小学校	小学校	桃三ふれあいの家	S40	5,372	
502	桃井第四小学校	小学校		S40	5,131	
503	桃井第五小学校	小学校	下井草ふれあいの家	H06	5,885	
504	四宮小学校	小学校		S47	6,012	
505	荻窪小学校	小学校		S46	4,891	
506	井荻小学校	小学校		S47	5,041	
507	沓掛小学校	小学校		S44	6,040	
508	高井戸小学校	小学校		S39	6,175	
509	高井戸第二小学校	小学校		S40	5,723	
510	高井戸第三小学校	小学校		S39	6,164	
511	高井戸第四小学校	小学校		S45	4,952	
512	松庵小学校	小学校		S46	4,693	
513	浜田山小学校	小学校	浜田山第二学童クラブ	S41	6,678	
514	富士見丘小学校	小学校		S42	5,598	
515	大宮小学校	小学校		S41	5,210	
516	新泉小学校	小学校	新泉学童クラブ	S46	4,539	
517	堀之内小学校	小学校		S40	5,437	
518	和田小学校	小学校	和田区民集会所 和田障害者交流館	S40	5,344	
519	方南小学校	小学校	方南ふれあいの家	S42	5,961	
520	永福小学校	小学校		S45	4,656	
521	済美小学校	小学校		S43	5,724	
522	八成小学校	小学校	八成ふれあいの家	S45	6,076	
523	三谷小学校	小学校		S41	5,041	
524	松ノ木小学校	小学校	松ノ木小学童クラブ	S44	4,573	
525	和泉小学校	小学校		S34	3,829	
526	高井戸東小学校	小学校		S48	5,260	

No.	施設名称	用途種別	併設施設	竣工年度	延床面積	備考
527	久我山小学校	小学校	久我山学童クラブ	S53	5,784	
528	永福南小学校	小学校		S62	5,728	
529	高円寺中学校	中学校		S39	5,482	
530	高南中学校	中学校		S45	6,763	
531	杉森中学校	中学校		S50	7,795	
532	阿佐ヶ谷中学校	中学校		H01	6,497	
533	東田中学校	中学校		S42	6,559	
534	松溪中学校	中学校	松溪ふれあいの家	S42	6,326	
535	天沼中学校	中学校		S35	6,488	
536	東原中学校	中学校		S43	6,661	
537	中瀬中学校	中学校		S35	6,772	
538	井荻中学校	中学校		H11	5,565	
539	井草中学校	中学校		S36	6,576	
540	荻窪中学校	中学校		S42	5,359	
541	神明中学校	中学校		S36	5,813	
542	宮前中学校	中学校		S55	8,770	
543	富士見丘中学校	中学校		S48	6,290	
544	高井戸中学校	中学校	高井戸図書館	S58	7,833	
545	向陽中学校	中学校		S41	6,084	
546	松ノ木中学校	中学校		S40	5,947	
547	大宮中学校	中学校		S40	7,154	
548	泉南中学校	中学校		S53	7,143	
549	和田中学校	中学校		S46	6,422	
550	和泉中学校	中学校		S59	5,313	
551	西宮中学校	中学校		S35	5,148	
552	済美養護学校	養護学校		S45	4,195	
553	南伊豆健康学園	健康学園		S50	1,903	
554	下高井戸幼稚園	幼稚園		S45	668	
555	高円寺北幼稚園	幼稚園		S47	711	
556	成田西幼稚園	幼稚園		S47	714	
557	高井戸西幼稚園	幼稚園		S48	705	
558	堀ノ内幼稚園	幼稚園		S49	700	
559	西荻北幼稚園	幼稚園		S52	728	

- * 学校面積は校舎及び体育館の面積の合計とし、付属建物を含まない
- * 学校、幼稚園の竣工年度欄には最も古い校舎の竣工年を表す
- * 区営住宅の竣工年度欄には建設開始年度を表す
- * 本表には借り上げ施設を含む

登録印刷物番号

15 - 0205

本文は古紙配合率100%（白色度70%）、表紙は古紙配合率100%再生紙を使用しています。

施設白書 2004

発行：平成16年3月



杉並区役所

政策経営部 企画課

〒166-8570 杉並区阿佐谷南 1-15-1

TEL 03-3312-2111(大代表)

価格 100円